

第六十五回帝國議會
衆議院

昭和九年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外三件委員會會議錄(速記)第四回

會議

昭和九年二月七日(水曜日)午前十時三十六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 竹内友治郎君

理事堀川 美哉君 理事小笠原三九郎君

理事金井 正夫君 理事平野 光雄君

理事中 亥歲男君

磯部 尙君

増田 金作君

熊谷五右衛門君

山本 芳治君

豐田 收君

沖島 鎌三君

牧山 耕藏君

池田 敬八君

野中 徹也君

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣 高橋 是清君

出席政府委員左ノ如シ

大藏政務次官 堀切善兵衛君

大藏參與官 上塚 司君

大藏省理財局長 富田勇太郎君

大藏省外國爲替管理部長 青木 一男君

大藏書記官 廣瀬 豐作君

大藏書記官 荒川 昌二君

大藏書記官 山路 鎮夫君

大藏書記官 石渡莊太郎君

預金部長 川越 丈雄君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

昭和九年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

○竹内委員長 是ヨリ開會致シマス、前日ニ引續イテ質問ヲ續行致シマス——小笠原三九郎君

○小笠原委員 本日ハ丁度高橋藏相ガ御見

エニナッテ居リマスカラ、私ガ昨日御尋ネ申上ゲテ、多少御答辯ノ不十分デアッタ點竝ニ

特ニ高橋藏相カラ御伺ヒ申上ゲタイ點ニ付テ御尋ネ申上ゲタイト思ヒマス、第一ニ御

尋ネ申上ゲタイノハ、國內ノ四分半利以上ノ高利公債ヲ低利ニ借替ヘルト云フ問題ニ

付テ、アリマス、大藏大臣ハ曩ニ屢、高利公債ヲ低利ニ借替ヘルト云フ御意嚮ヲ御漏シ

ニナリマシタ、私共ハ此事ハ單ニ公債ノ利拂ノ負擔ヲ輕減スルバカリデナク、金利ノ

低下、産業ノ振興等ノ見地ヨリ、一日モ早ク是ガ實行ヲ望ンデ居ッタノデアリマスガ、不

幸ニシテ今日迄少シモ此借替ガ行ハレテ居ナイノハ、ドウ云フ事情ニ基クモノデアリ

マセウカ、既ニ四分利公債デモ「プレミアム」ガ附イタ時勢デモアリ、且ツ公債借替

ハ新規發行ト異ッテ、別ニ市中ノ金融ニ何等ノ影響ヲ及ボス譯デハナイ、通貨政策ノ上

ヨリシテモ、毫モ懸念ガ要ラナイコトデアリマスカラ、是ハ至急御實行ヲ願ヒタイト

考ヘテ居ルノデアリマス、其點ハ如何デアリマセウカ、一昨日政府ニ對シテ任意償還

時期到來ノ公債調ヲ戴クヤウ御願ヒ致シマシタガ、マダ頂戴シテ居リマセス、假ニ五

分利公債四十六億八千萬圓、之ヲ一律ニ四分ニ引下ゲ得ルトスレバ、實ニ四千六百八

十萬圓ノ金利ノ支拂減トナリ、又假ニ四十六億八千萬圓ノ中三十億圓ヲ任意償還ノ期

限到來分ト見テモ、尙此借替ニ依ッテ三千萬圓程ノ國費ヲ節約スルコトガ出來マス、サ

ウ云フ點カラ見テ政府ハ何カ色々御考ガアッテ、是等ノ借替ノ實行ヲ躊躇セラレルノ

デアルカ、申ス迄モナク公債ノ低利借替ト云フコトガ第一ニ市場ノ金利ヲ低下サセル

シ、第二ニ民間社債其他ノ利廻リノ低下ヲ助ケ、第三ニ帝國財政ヲ安定ナラシムル外

付託議案

昭和九年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)
昭和七年法律第一號中改正法律案(滿洲支辦ノ爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)
滿洲事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債發行ニ關スル法律案(政府提出)
大藏省預金部特別會計法中改正法律案(政府提出)

ニ、今後新規發行ニナル所ノ公債ノ條件ヲ非常ニ有利ナラシメルコトニモナッテ、將來ノ財政計畫ニモ、公債政策ニモ寄與スルコトガ非常ニ多イ譯デアリマスルガ、斯ウ云フ謂ハハ百利アッテ一害ナキ事柄ガ後レテ居ルト云フノハドウ云フ譯デアリマセウカ、私ハ高橋サンノヤウナ立派ナ方ガ大藏大臣ニ居ラレル時ニ、斷乎トシテ早クヤッテ戴キタイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマスガ、其邊ノ御事情ニ付キマシテ、又ドウ云フ時機ニドウヤルカト云フタコトナドニ付テ、御腹藏ノナイ御意見ヲ承ルコトガ出來レバ洵ニ結構ダト思ヒマス

○高橋國務大臣 高利公債ヲ低利ニ借替ヘルト云フコトハ、無論望マシイ次第デアッテ、又必要デアル、サウナルコトヲ希望シテ居ルケレドモ、マダ今日ハ舊來ノ公債ヲ、償還期限ノ來ナイモノ迄モ低利ニ借換ヘルト云フ時機デハナイ、新ニ公債ガ年々出ルノデアル、度々申ス通り少クトモ今後赤字公債ハ段々減ル傾デアル、ソレハ一方ニ於テハ政費ノ節約ヲ行ヒ、一方ニ於テハ増收ノ計畫ヲ立デ、サウシテ段々ト財政ガ立直ルト云フ兆シガ今日確ニ見エル、ソレカラデナクテハ舊公債ヲ期限前ニ借換ヘルト云フコトハ私ハ早イト思フ

○小笠原委員 私共考ヘテ見ルト、此借換ヲスルト云フコトハ、現在ノ所有者ニ四分利債ヲ與ヘルノデアッテ、何モ市中ノ金融其他ニ影響ノナイコトデモアリマスルシ、最早償還ヲシテ宜イ期限ガ到來シテ居ル分ガ、是ハ御調ヲマダ頂戴シマセヌカラ、ハッキリシマセヌガ、少クトモ三十億圓以上アルノデハナイカト私共ハ考ヘルノデアリマスガ、サウ云ッタ分ハ早ク御ヤリ下サイマシテモ、何處ニモ惡影響ヲ來タス虞ガナイト考ヘテ居ルノデアリマスガ、此點ニ付キマシテ尙ホ一度御高見ヲ伺フコトガ出來レバ洵ニ結構デアリマス

○高橋國務大臣 近ク償還期限ノ來ルモノニ付テハ償還ヲスルノデス、初メカラ借替ヘルト云フ公債ノ發行ノ仕方ハ無イ、公債ヲ有ッテ居ル人ガ、新ニ公債ヲ欲シイト云ヘバ、ソレハソレデ申込メバ宜イ、ソレヲ申込ムノニ現金ノ代リニ從來其人ノ有ッテ居ル所ノ公債ヲ現金ニ代ヘテ政府ニ納メルコトガ出來ルヤウナ方法ヲ立ツルノデアル、期限ガ來テ初メテ償還ヲスルノダカラ、償還ヲスル資金ヲ募ル爲ニ、新ニ低利ノ公債ヲ發行スル、其發行スル場合ニ於テ、舊公債ノ持主ガ新ナモノヲ持タウト思ヘバソレヲ持チ、現金ガ欲シイト云フ者ガアレバ現金デ

渡シテヤル、斯ウ云フコトニナル、ソレデ今サウ云フコトヲ直グヤッタ宜カラウト云フ御考カモ知レヌケレドモ、舊公債ヲ持ッテ居ル人、御承知ノ通り散々稼イデ、是デ將來是ダケノモノヲ有ッテ居レバ、先ッテ後ハ養ヘルト云フヤウナ目的ノ爲ニ持ッテ居ル人ガ澤山アル、サウ云フ人達ニナッテ見ルト、今日デモ低金利ト云フコトハ非常ナ苦痛ナンテス、其上ニ尙ホ政府ガ、時期ニアラザル時ニ於テ舊公債ノ高イモノヲ安イモノニ借替ヘルト云フコトハ、ドウモ穩當デナカラウト私ハ考ヘル、ソレデ其時期ガ來レバ必ズ借替ヘルト云フコトニナル

○小笠原委員 ソレデハ第二ニ、高利外債ノ低利内債借換ト云フコトニ付テ御伺致シタイノデアリマス、日本ノ外債ハ四分利ノ分ヲ除イテ、五分利以上六分半利ノモノガ、金勘定デ十億三千百萬圓カラアルト思ヒマスガ、若シ是ガ一律ニ矢張四分利ニデモ——今ノ借替ヲスルト云フコトハ實際上ノ問題デアリマスガ——借替ガ出來レバ二千萬圓ノ利拂減少ヲ來シマスシ、又今ノ爲替相場カラ見レバ、其倍額位ハ節約ガ出來ルコトニナルノデアリマス、私ハ今日斯ウ云フ外債ガ、元ノ發行地デ弗デアルトカ、法デアルトカ、磅デアルトカ云フモノデ借替ヘルト

云フコトハ、國際情勢ニ鑑ミテ恐ラク許サナイト考ヘルノデアリマスガ、併シセメテ日本人ガ所謂弗買ト云フモノデ所有シテ居ル外債公債ガト、大藏省ヨリ頂戴シマシタ取調ニ依リマス、内地ニ所在シテ居ルモノガ二億六千四百萬圓、海外ニ所在シテ居ルモノガ二億八千三百萬圓、合計五億四千七百萬圓アリマスガ、セメテ是ダケナリトモ四分利位ノ内債ニ御借替ニナルコトガ出來ナイカドウカ、昨日富田理財局長ニ伺ヒマシタ所ガ、是ハマダ据置期限内デ償還スルニ由ナシト云フヤウナ御話デアリマシタ、是ハ洵ニ御尤モデアリマスガ、私ガ申ス趣意ハ、現在現實ニ利息ノ支拂ガ低減サレ、バ宜シイノデアッテ、或ハ政府ガ之ヲ買上ゲ所有シテモ、詰リ個人ノ外債公債ヲ買入レテ此分ヲ國庫ノ手デ肩代リシテモ其目的ハ達セラレルト考ヘルノデアリマスガ、サウ云フ國庫ノ利息ノ支拂ヲ減少セシメル意味カラ之ヲ實行スル、斯ウ云フ御趣意ニ御賛成デアルナラバ、方法ハ自ラ湧イテ來ルモノデハナイカト考ヘテ居リマスガ、日本ノ將來ノ爲替關係、財政計畫ナドヲ考ヘマス、是ハ何時カ誰カノ手デ、ドウシテモヤラナケレバナラヌ問題デアルト考ヘルノデアリマス、サウシマス高橋サンノヤ

ウナ立派ナ大藏大臣ノ手デ、一ツ此難問題ヲ解決シテ戴クト云フコトガ非常ニ結構デハナイカ、斯ウ云フヤウニ考ヘルガ、之ニ付キマシテ政府ノ御意嚮ノ程ヲ御示ヲ願ヒタイト思ヒマス

○高橋國務大臣 外債ニ付キマシテハ、先ヅ第一ニ重シナケレバナラヌコトハ信ト云フコト、所有者ガ何レノ國ノ者デアラウトモ、日本政府ハ日本ノ公債ヲ有ッテ居ル人ニ對シテハ、差別ノ扱ヲシナイ、ソレ故ニ若シ、内國人ガ有ッテ居ル所ノ外債ダケニ限ッテ償還ヲスルト云ヘバ、是ハ不公平デア、若シ内國人ノ有ッテ居ル公債ヲ償還スルナラバ、一樣ニ矢張歐米人ノ持ッテ居ル日本公債ヲモ償還シナケレバナラヌ、斯ウ云フコトニナル、今日日本ノ海外ニ對スル信用ト云フモノハ實ニ大切ナ時デア、下手ナコトヲシテ將來期限ガ來テ支拂フコトガ出來ナイ、是ハドウシテモ借換ヘナケレバナラヌ、詰リ新ニ公債ヲ發行シテ、サウシテ期限ノ來タモノハ償還シナケレバナラヌ、其時ニスラノト行クヤウニ、今日カラ其用意ヲシテ行カナケレバナラヌ、サウ云フ譯デアリマスカラ、今日ノ先デ一寸ノ利益ガアルカラト言ッテ、其政策ヲ執ル譯ニ行カナイ理由ガ茲ニアルノデス、左様御承知ヲ願ヒマ

ス

○小笠原委員 ソレデハ其問題ハ其程度ニ致シマシテ、度々日銀公債ノ賣出シノコトガ問題ニナリマシテ、特ニ高橋藏相カラモ度々御示シノ次第モアリ、最近ニ於テハ政府ノ御方針ニモ幾分ノ轉化ヲ見テ居ッテ、或ハ是以上御尋ヲスルコトモドウカト考ヘラレルノデアリマスガ、併シ昭和九年度ニ九億五千萬圓以上、殆下十億ニ近イヤウナ公債發行ガ必至ノ勢デア、アルヤウニ思ハレマスシ、將來モ尙ホ相當巨額ノ赤字公債ノ發行モ免レナイ情勢ニアルノデアリマスカラ、大藏大臣ガドウシテモ公債ヲ發行スルト云フ御立場デ、公債ノ消化ヲ容易ニスルヤウナ意味カラ、是ハ人情ノ自然デ、或ハ日銀引受公債等ヲ市場ニ賣却シテ、手許ヲ透カシテ日銀引受ヲ容易ニサシテ置クト云フヤウナコトヲ御ヤリニナルヤウナコトハナイカドウカ、ソコハ私ハ人情ノ自然デ、サウ云フコトニナリ易イコトヲ恐レル、其場合ニ丁度昭和八年ノ如ク、只今私ノ頂戴シタ表ニ依リマスト、昨年上半年中ニ四億八千八百萬圓、下半年中ニ三億三千九百萬圓、合計八億二千七百萬圓ト云フ巨額ノ公債ガ日銀カラ賣出サレテ居ル、尤モ高橋藏相ノ御言葉ニ依リマスト、是ハ賣出シテ居ルノデ

ヤナイ、希望スル者ニ分ケテ居ルト云フ御話デアリマスガ、何レニ致シマシテモ、財界ニ非常ナ壓迫ヲ與ヘテ、市場ノ金利ノ低下、金融緩慢ヲ妨ゲルコトニナルト思フノデアリマス、ソレデ私ハドウモ昭和二年ノ金融恐慌以來ト云フモノハ、産業ト金融關係トノ親和狀態ガ巧ク行ッテ居ラヌヤウニ考ヘマスノデ、ソレデ特ニ此問題ニ付キマシテ、今後之ヲ行ッテモ、其行フコトガ昭和八年ノ如ク過度デナイ、寧ろ出來ル限り一般金融ガモウ少シ緩和シ、市場ニ潤澤普遍化スルマデ、此市場操作ト云フモノヲ御手控ヘニナルト云フ御考デヤッテ戴イタラドウカト考ヘルノデアリマスガ、之ニ付キマシテノ御意見ノ程ヲ伺ヒタイ、是ハ甚ダ度々ノ質問デ御迷惑ト存ジマスルガ、御遠慮ノナイ所ノ御話ヲ承リタイト存ジマス

○高橋國務大臣 公債ノコトハ屢、申述ベテアリマスカラ、日本銀行ガ如何ナル取扱ヲシテ行クカ十分御承知デアリマセウ、ソレカラ又此公債ノ望ミ手ガアル、其望ミ手ガ十分ニ日本銀行ヲシテ満足セシムルダケノ理由ガアッテ、欲シイト云フモノニハヤルノデ、買手ガアレバ直グ賣ッテヤルト云フモノデモナイ、其理由ト云フモノガ是迄ノ申立ニ依ッテ見マスト云フト、或ハ固定シテ

居ッタ資本ガ戻ッテ來タ、或ハモウ見込ノナイ凍結シテ居ッタモノガ、其株券ガ値方出テ、ソレデ償還サレテ行クトカ、或ハ預金ガ殖エテ、而シテ一方ニ於テハ確實ナ放資ノ途ガナイ、途ガナイカラシテ、是ダケノ金ガ今餘ッテ居ルカラ、此中デ是ダケ公債ニシテ置キタイ、斯ウ云フ意味デヤッテ居リマス、サウ云フモノニ向ッテ許シテ居ル、別段ニ金融界ヲ梗塞サセヨウトカ、資本ノ働ラ不自由ニサセヨウト云フヤウナコトハ毛頭考ヘテモ居ラズ、又結果ニ於テモサウナッテ居ル、却ッテ是ガ放漫ナ貸出ヲスルコトヲ抑ヘテ居ル、所謂通貨ガ殖エテ、不健全ナ方ニ資本ガ用ヒラレテ行クト云フヤウナ、インフレーションノ弊害ヲ是デ除イテ居ル、ソレデ私共ハ考ヘテ居ルノダガ、唯獨リ金ノダブ付ク爲ノ弊害ノミデハナイ、今デハ動トモスルト信用ト云フカ、信賴ト云フカ、マア此位ノコトハ宜カラウト言ウテ、其方ノ思惑ガ増長シヤセヌカト云フコトヲ懸念シテ居ル、此「インフレーション」ノ弊害ハ、獨リ通貨ノ殖エルバカリデヤナイ、所謂信用トカ信賴トカト云フモノ、見込デス、將來ノ見込ヲ餘リ深ク考ヘズニ、先ノ景氣ノ好イト云フコトバカリ目指シテ、資本ヲ使フト云フヤウナ、サウ云フ弊害ノ生ジナイ

ヤウニシテ行キタイト、斯ウ考ヘテ居リマス

○小笠原委員 私共ハ金融資本家ノ方ニ、斯ウ云フ良イ、公債ト云ッタヤウナ投資物ガ供給サレル結果ガ、多少産業資金ノ方面ノ潤澤ヲ缺イテ居ルノデヤナイカト考ヘテ居

ルノデアリマスガ、藏相ノ御考ノ程モアリマスノデ此點ハ此程度ニ致シテ置キマス、モウ一ツ御伺ヲ申上ゲタイノハ、昨年ノ十二月二日、大角海相カラ閣議ニ提出サレマシタ覺書ニ付デアリマス、其覺書ニ依リマス、所謂單價切詰ニ對シマシテ斯ウ云フ覺書ガアリマス、今回承認セラレタル豫算ノ單價ハ相當切詰メアルヲ以テ工事續行上不足ヲ來ス場合ニ於テハ補填ノタメ豫算ノ追加ヲナスモノトス、斯ウ云フ風ニアリマスルガ、將來物價騰貴ノ場合ハ、追加豫算ノ要求ト云フコトハ是ハ前例モアルコトデアッテ、國策遂行上當然ノコトデハナイカト考ヘマスガ、特ニ斯ウ云フ風ニ閣議ニ覺書マデ提出サレル必要ハナカッタノデハナイカト思フノデアリマスガ、特別ニ念ヲ入レテ置ク必要ガアッタノデアリマセウカ、ドウデアリマスガ、ソレトモ大藏省ノ單價切詰ニ無理ガアッテ、ドウシテモ追加豫算ノ請求ハ免レナイト云フコトヲ、豫見セラレテ

居ル次第デアアルカドウカ、若シ無理ガアルトスレバ、其無理ニ依ッテ生ズル金額ノ見込ハドノ位デアアルカ、斯ウ云フコトニ付キマシテ大藏大臣ノ率直ナ御答辯ヲ願レバ洵ニ結構ト存ジマス

○高橋國務大臣 豫算決定ノ當時ニ於テハ、決シテ無理トハ大藏省ハ考ヘテ居ラナイ、無理ハナイ、而シテ海軍大臣ガ若シ實行シテ、物價ガ騰貴シテ單價ガソレデ納マラス場合ニハドウスルカト云フコトヲ、下方ノ所謂當局者カラ尋ネラレ、バ、ソレガ爲ニ兵備ヲ缺イテ置クト云フ譯ニハ行カナイカラ、其時ニハヤハリ金ヲ出シテ貰フヨリ外アルマイト云フヨリ、返事ノ仕方ガアルマイト私ハ思ヒマス、ソコデア、云フ覺書ガ出タト私ハ察シテ居ル、併シ從來ノ例ニ依ッテ見ルト、從來モ隨分切下ゲシタコトガアルガ、其切下ラシタ爲ニ、當局ハ非常ニ其處ニ注意ラシテ、假令追加豫算ヲ出スベキ事由ガアッテモ、成ベク追加豫算デサウ云フコトヲ請求シナイヤウニシヨウト云フコトニ努力シテ居ル、ダカラ今度モヤハリサウダラウト私ハ考ヘテ居ル

○小笠原委員 最後ニモウ一ツ御同致シマス、ソレハ昨日モ政府委員ノ方ニ申上ゲタノデアリマスガ、今後日本ノ國防費ハ、年

年増加スルコトハアッテモ、私ハ減少スルコトハ近キ將來ニハアルマイト思ヒマス、特ニ海軍豫算ノ如キハ戰艦維持費トカ、空軍維持費トカ、サウ云フモノニ伴ヒマシテ、後年度ニ至ッテ益々經費膨脹ノ傾向ヲ示シテ居ル、或ハ滿洲事變費ニ付テモ、此事變費ハ形ハ變テモ其金額ハ大シタ減少ヲ示サヌノデハナイカ、又時局匡救費トシテモ、是ハ昭和九年度デ打切ルト云フ譯ニハ行カヌデヤナイカ、ノミナラズ其反對ニ米價對策デアルトカ、蠶絲對策デアルトカ、斯ウ云フ方面ニ巨額ノ國費ガ要ルト云フコトハ明瞭デアリマス、一見致シマス日本ノ國費ト云フモノハ、此先増加コススレ、減少スル見込ハナイ、斯ウ云フ風ニ私共ハ考ヘルノデアリマス、サウ致シマス、ドウシテモ消極的ニハ、國費節約ノ爲ニハ、行政ノ公債ノ利拂ヲ減ズルト云フヤウナコトヲ御工夫ニナラナケレバナラズ、積極的ニハ増稅其他國庫ノ增收ヲ圖ルト云フヤウナコトヲ御考ヘニナッテ居ラウラウト考ヘルノデアリマス、ソレ等ニ付キマシテ、御經綸ノ程ヲ御示シ願ヘレバ洵ニ結構デアリマス

○高橋國務大臣 經綸ト云ウテ、今アナタガ仰シヤッタ通りノ經綸、成ベク節約モシ增收モ圖ラナケレバナラズ、併シアナタガ將來軍事費、滿洲事件費總テノモノガ、殖エル一方ダト云フコトニ考ヘラレテ居ルノハ甚ダ遺憾デアル、當局トシテハ軍事費ノ總テノ費用ヲ成ベク節約シテ行キタイト云フ考ヲ有ッテ居ル、アナタ方モドウカ出來ルダケ、斯ウ云フモノハ節約シテ行カナケレバナラスト云フ考ヲ以テ、豫算ヲ審議シテ戴キタイ

○小笠原委員 能ク分リマシタ、尙ホ通貨政策其他デ少シ御尋申シタイ點モアリマシタ、私ハ昨日ヨリ引續イテ御尋申上ゲテ居ルノデアリマスカラ、後ノ機會ニ譲リマシテ私ノ質問ハ是デ打切リマス

○増田(義)委員 金利政策ニ付テ大藏大臣ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス、公債發行ハ金融及金利ニ重大ナ關係ノアルコトハ申ス迄モアリマセヌ、高橋大藏大臣ハ幸ヒ低金利政策ヲ御執リ下サッテ、近來大體金利ノ下ツタコトハ洵ニ財界ノ爲ニ慶賀ニ堪ヘマセヌ、所デ實際ノ世ノ中ヲ見マス、都會ガ金利ガ安クテ地方ガ高イト云フヤウナ、部分的ニ違ツタ現象ガ出テ居リマス、又中央ト申シマシテモ、歐米一等國ト比較スルト日本ノ金利ハ高イノデアリマスシ、亞米利

加ノ如キハ最近マデ二分デアッタノガ、紐育聯邦準備銀行ハ一分五厘ニ下ゲタヤウナ有様デアリマス、金利ノ高低ハ直チニ財界ノ景氣ニ大關係ヲ及ボシ、又産業ノ振興ニ非常ナ影響ヲ有ッテ居ルノデアリマスカラ、日本トシテモ出來ルダケ低金利政策ヲ執ッテ貫ヒタイト思フノデアリマスガ、大藏大臣ハ今後尙ホ金利ヲ引下ゲルト云フ御方針デアリマセウカ、ドウデアリマセウカ、公債發行トノ關係モアリマスカラ、御考ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○高橋國務大臣 出來得ルナラバ資本ノ利子ハモット安クシタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス、併シ是ハ餘程慎重ニ其方針ニ向ッテ進マナイト、却テ後ニハ金利ヲ引上ゲテ警戒シナケレバナラスト云フヤウナ事態ガ起ル、資本ノ利息ガ遽カニ餘リ安クナルト、ソレガ濫費サレル、所謂ダブ付イテ來ル、サウナッテ無闇ニ「スベキユレーション」ガ盛シナルト云フト、勢ヒ是ハ再ビ金利ヲ引上ゲテ、取締ラナケレバナラスト云フヤウナコトニ後戻リスル、サウ云フコトノナイヤウニシタイ、將來ニ向ッテ金利ノ安クナルコトハ無論私ハ希望シテ居リマスケレドモ、是ハ唯金利ヲ安クスレバ宜イト云フ一方ニバカリ偏シテ、政策ヲ立テル譯ニハ

行カヌ、デアルカラ低金利ヲ以テ初メカラ政策ヲ立テルト云フコトハ、時々私ハ言フノデスガ、ソレハ理想デアッテ、或ハ間違ッテ居ルカモ知レヌ、從來ノ弊害ハ、ドウモ資本ニ對スル報酬ガ厚クテ、人ノ働ニ對スル報酬ガ薄カッタ爲ニ、其處カラ勞資ノ爭、又小作人ト地主トノ爭ガ來テ居ル、一體日本程田畑地價ノ高イ所ハナイ、是ハドウシテ高クナッタカト云フト、小作人カラ取ル割前ガ、封建時代ノ割前ト同ジヤウナ割前デ、米ノ値ノ上ツタト云フニモ拘ラズ、ヤハリ小作人ハ先ノ割合デ米ヲ取り、納メルモノハ先ノ割合デ納メル、ソレデ算盤ヲ採ッテ見ルト、田地程宜イモノハナイト云フコトニナッテ、段々田地ガ高クナッタ、ソレ等ヲ考ヘテ見テモ、詰リ人ノ働ト資本ト云フモノハ重ネテ申ス通り、車ノ兩輪デアルカラ、何方ヲ落スト云フ譯ニハ行カナイケレドモ、此報酬ガ不公平デアアル爲ニ、今日資本主義ノ行詰リト云フヤウナコトガ唱ヘラレルヤウニナッタノダト思フ、サウ云フ譯デアリマスカラ、低金利政策ヲ執リ出シテ見マシテモ、是ハ餘程地味ニ進ンデ行カナケレバナラス、輕舉シテ之ヲヤッタラ、ヤハリ元ノ害ヲ再ビ惹起スコトニナルカラ、後戻リシナイデ済ムヤウニ、徐々ト進マナケレバナ

ラスト、斯ウ考ヘテ居リマス
○増田(義)委員 サウシマスト、今ノ金利ガ適當ト御認メニナッテ居ルカ、成ベクナラバ徐々ト下ゲタイト云フヤウナ御意思モアルヤウデアリマスガ、日本銀行ノ金利ハ現狀ノ儘デ適當ダトシテ、將來下ゲル必要ハナイト云フヤウナ御意思デアリマセウカ、或ハ將來下ゲルト云フ御見込デアリマスカ、ドウカ
○高橋國務大臣 堅實ナ産業ノ發展ニ於テ、尙ホ資本ガ有益ニ使用セラレルト云フコトニナリマスレバ、私ハ金利ハ將來モウ少シ下ゲタ方ガ宜カラウト思フ、併シ今日ノ所ハ是デ宜イト思フ

○増田(義)委員 將來ハ下ゲル方ガ宜イガ、今ハ此儘デ宜イト云フ御意思デアアルヤウニ思ヒマスガ、大藏大臣御承知ノ通り、日本ハ資本家ト事業家トハ必ズシモ一致シテ居リマセヌ、事業家ハ多ク借金シテヤル、他カラ金ヲ借りテ株ヲ持ッテ事業ヲシテ居ルト云フノガ實際ニ多イノデアリマス、表面ニハ大株主ト云フノガ澤山アルケレドモ、調べテ見ルト銀行カラ金ヲ借りテ大株主ニナッテ居ルノガ少クナイノデアリマス、此點ハ大藏大臣御了解デアラウト思ヒマスガ、金利ガ上ルト此事業家ガ困ル、又、

何處ノ事業會社デモ、借金ノ無イ事業會社ハ少ナイノデアリマシテ、近來ハ社債借替デ以テ息ヲ吐イテ居ルノデアリマスカラ、此狀態デハ、世界各國ガ共ニ金利ガ下ル場合ニハ、日本モ步調ヲ共ニシテ行クト云フコトガ、産業振興ノ上ニ於テ極メテ有意義デアラウト思フノデアリマス、先ヅ日本勸業銀行、日本興業銀行ハ御承知ノ通り、直接農村、事業經營者、而モ中小商工業者ト云フ系統ノ者ガ、隨分借りテ居ル所ガ多イノデアリマス、此銀行ノ金利ハ決シテ今安イトハ思ヒマセヌ、之ヲ輕減スルコトガ出來レバ、全國的ニヤハリ負擔ノ輕減ニナル結果ニナッテ來ルガ、此兩銀行ノ金利ニ對シテ、特ニ御考慮ハアリマスマイカ、御抱負ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○高橋國務大臣 此兩銀行ハ、多ク長期ノ貸付ニナッテ居リマスガ、近頃ニナリマシテヤハリ政府ノ低金利ノ方針ニ從ッテ、出來ルダケ彼等ハ貸付ノ利息モ安クシ、又自分達ノ資本ヲ得ル債券ヲ發行スル方モ、安イ利子デ資本ヲ得ルト云フヤウニ、餘程努メテ居ルヤウニ私ハ考ヘテ居ル、實際今日ハサウ云フ方ノ金利ハ、安クナッテ居ルト考ヘテ居リマス
○増田(義)委員 確カ勸業銀行ハ、不動産

土地擔保ハ七分二厘以上ダト思ヒマスガ、是ハ不動産擔保デ借入レル人ニハ、決シテ低利デハナイノデアリマス、長期トハ申シナガラ、ヤハリ時代ノ金利ノ潮流ニ相應シタ態度ニ出ルト云フコトハ適當ナコトデアリ、殊ニ割増金附、低利ノ債券發行ノ權利ヲ持ッテ居ルノデアリマスルカラ、是等ノ權能ヲ發揮シテ、今少シ現在ヨリ引下ゲシメルト云フコトヲ、大藏大臣ノ所謂低金利政策ノ趣意ノ下ニ、御指導ニナルコトガ適當デアリハシナイカ、其御考アルヤ否ヤ承リタイノデアリマス

○高橋國務大臣 漸次金利ヲ引下ゲルコトニ指導スルコトハ、怠ラズヤッテル積リデ居リマス

○増田(義)委員 其御方針ナラ非常ニ結構デアリマスガ、同時ニ切ニ希望シタイノハ、地方銀行ノ金利ノ高過ギルコトニ付キマシテ、如何ニシテ之ヲ調節スベキカデアリマス、是ハ容易ナ問題デハアリマスマイケレドモ、銀行監督ノ地位ニアラレル大藏省トシテハ、現ニ五十萬圓以下ノ資本ノ銀行ハ百萬圓以上ノ銀行ニ合併セシメラレタノモ、銀行ノ事業ヲ安全ナラシムルト共ニ、金ヲ借りル方ニモ便宜ヲ與ヘヨウト云フ意味ガ含マレテ居ルト思フ、其大藏省ノ銀行合

同ト云フ方針モ、著々御成功ノヤウデアリマスガ一般ニ期待シテ居ルノハ、融通力ノ増加ト金利ノ下ルコトデアル、各地銀行ノ實際ヲ聞イテ見ルト、金利ハ高過ギテ困ッテ居ル、大藏大臣トシテ地方銀行ノ金利ヲ引下ゲルヤウニ、或ハ相當ナ援助ヲ與ヘラレルコトガ出來レバ結構デスガ、地方銀行ヲ御指導ナサツテ、サウシテ地方銀行ノ金利ヲ引下ゲシメルト云フ御方針デアリマセウカ、之ヲ御伺ヒ致シタイノデアリマス

○高橋國務大臣 地方銀行ノ金利モ、私ハ下ッテ居ルト見テ居ルノデスガ、是ハ後デ政府委員ノ方カラモ御答致サセマスガ、元來方針トシテハ、地方ニ於テハ預金ノ利息ガ基ニナル、預金ノ利息ガ、ドウモ日本デハ大中小ノ銀行ガ區々デ、之ヲ一樣ニシヨウト云フコトハ容易ナコトデナイ、理想トシテハ、先ヅ第一ニ日本銀行ノ手形ノ割引ト云フモノガ標準ニナツテ、ソレノ標準ニ依ッテ一般銀行ノ貸付ノ利息ガ定マリ、其貸付利息ヲ標準ニシテ、預金ノ利息ガ一定スル、デアリマスカラ貸付ノ方ノ利息ガ動ケバ、預金ノ利息モ隨テ動ク、サウ云フ風ナ順序ニ是ハ統制サレテ行カヌト、ドウモ思フヤウニ行カヌノデアリマス、理想ハ其處ニ持ッテ居リマスケレドモ、中々其處

ニ到達スルノニハ時間ガ掛リ、容易ナコトデハ出來ナイ

○増田(義)委員 大藏大臣ノ大體ノ御方針ハ極メテ適當ダト存ジマス、ソコデ日本銀行ノ融通スル範圍ヲ、モット擴メルト云フ意味カラ、見返リ擔保品ノ範圍ヲ擴張セシメテハ如何デセウカ、地方ノ會社ナドニモ確實有望ナモノガ出來テ來テ居マス、財界ガ隨分變遷ガアルニモ拘ラズ、見返リ擔保品ノ範圍ハ依然定メラレテ、中々容易ニ擴張サレナイノデアリマスガ、之ヲ擴張サレ、バ——地方銀行ハ地方ノ相當ナ會社ノ株券ヲ擔保ニ貸出シテ居ルモノガ、ソレヲ擔保ニ東京ノ銀行ヘ持ッテ來ルト、東京デハ、日本銀行デ引取ラヌカラ行カヌト云ッテ拒ムコトガ少クナイノデアリマス、是ハ調査機關モ十分持ッテ居ル日本銀行ノコトデアリマスカラ、全國的ニ事業會社其他貸出物件ニ適當ト認ムベキ有價證券ニ對シテ十分ナ調査ヲ遂ゲラレテ、此見返擔保品ノ範圍ヲ擴張スレバ、地方ニ非常ナ融通力ガ付イテ來ルト思ヒマス、故ニ大藏大臣ハ日本銀行ヲシテ見返リ擔保品ノ範圍ヲモット擴張セシムルト云フ御考ガアリヤ否ヤ

○高橋國務大臣 見返リ擔保品ニ付テハ、是ハ日本銀行ガ今決メテ居ルノデアリマス

ガ、是ハ日本銀行トシテハ公ニシテ居ラス、金ヲ借りニ來ル相手方ノ平日ノ業務ノ執リ方、其信用ノ如何ト云フコトニ依テ、内規ニ依ッテ見返リ品ヲ取テ居ルト云フヤウナ次第デアリマス、之ヲ公ニスルコトノ出來ヌト云フノモ、信用ノ厚薄ノアル種々ノ銀行ニ對シテ、一樣ニ扱ヒガ出來ヌト云フ所ニアルノデアリマス、ソレカラ又有價證券ト云フモノガ、一樣ニ其銀行ノ信用如何ニ拘ラズ、有價證券其モノニ對スル信用ダケデ取り得ルカト云フト、サウモ行カヌト云フコトガアル、ソレハ何カト云フト、我國ノ取引所ト云フモノガ、十分ニ財界ニ於テ有價證券ノ信用ヲ固クスルト云フ途ニ立ッテ居ラス、サウ云フコトカラシテ是ハ根本ノ土臺カラシテ改メナケレバナラス、事業カラ作ッテ行カナケレバナラス、私ハ其處ヲ大變希望シテ居ルノデアリマスガ、是ハ中所管省ニ於テモ容易ナ仕事デナイ、著手モ中々出來ナイヤウデアルガ、ドウシテモ是ハ事業カラ直シテ行カナケレバイケナイ、サウ云フコトガ皆關聯シテ居リマスカラ、俄ニ日本銀行ノ見返リ品ダケヲ、モット擴張シテ、政府カラ斯ウシロト云フコトハ言ヘナイ場合ガアルノデアリマス

○増田(義)委員 日本銀行ノ見返リ擔保品

ヲ、公ニスルト云フコトノ利害得失ハ姑ク措キマシテ、ドウモ從來ハ保守的ノヤウデアリマス、而シテ信用ト云フ問題ニ就テハ、一體日本ハ對人信用ニ重キヲ置カズ、對物信用デアリマスガ、其點ニ於テヤハリ見返リ擔保品ノ範圍擴張ト云フコトガ、金融上ニ非常ナ關係ガアルノデアリマス、モウ一ツ御伺シタイコトハ、此巨額ノ公債發行ニ當ッテ、二ツノ矛盾シタコトガ起キハシナイカト云フ憂ヲ私ハ持ッテ居ル、ソレハ此九億四千二百萬圓ト云フ多額ナ公債ヲ、一年内外ノ間ニ發行サレルノデアルガ、其公債ヲ日本銀行ガ所有シテ居ッテ、兌換券ガ市場ニ溢レ、バ、所謂兌換券増發、「インフレーション」ニナッテ物價ガ上ル、ソレデ俸給生活者ヤ勞働者ガ苦シム、デアルカラサウ「インフレーション」ヲ起シテハ行カヌエ、其爲ニ今度ハ日本銀行ノ引受ケタ公債ヲ、各銀行ニ買ハシメルト云フコトニナル、銀行ガ必要ガアッテ買フノデ、日本銀行ガ賣付ケルノデヤナイト大藏大臣ハ仰シヤルケレドモドウシテモ日本銀行ガサウ多額ニハ持ッテ居ナイ、一般市場ニ賣出シテ——無論金利ノ關係カラ引合ヘバ買フニ相違ナイガ、サウスルト茲ニヤハリ金融ガ引締ッテ來ルト云フ現象ガ起ッテ來テ、低金利政策ガ行ハレ

ヌト云フコトニナリハシナイカ、其處ニ惱ミガ雙方ニアル、「インフレーション」ニナッテモ困ルシ、市場ニ賣出シテ、所謂「オーブン・マーケット・オペレーション」デ通貨ガ澤山日本銀行ヘ戻ッテ來レバ、金融ガ逼迫シヤシナイカ、其兩點ニ付テ大藏大臣ハドウ調節スルカ、何方モ心配ナイト御考ニナッテ居リマスカ

○高橋國務大臣 今日ノ狀態ハ至極健全ダト思ヒマス、例ヘバ社債或ハ府縣債、サウ云フモノノ借替ト云フモノハ、政府ノ公債ノ發行高ヨリモ多イ、ソレガズン行ハレテ居ル、斯ウ云フコトハ洵ニ好イ調子ニナッテ居ルト思ヒマス、此調子デ續ケテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○増田(義)委員 大藏大臣ハサウ仰シヤルガ、必シモサウデハナイ借替ガ、随分アルノデアリマス、前ニ高利ノ社債ヲ借りテ居ル會社ガ、今度ハ低利ノ社債ニ借替ルト云フノガ多ク、又高利ノ社債ヲ持ッテ居ルモノガ、借換ヘラレル爲メ已ムヲ得ズ低利ノ社債ニ乘換ヘルモノガ多クアリマス、必シモ大藏大臣ノ仰シヤルヤウデハアリマセヌガ、併シ大體ニ於テ大藏大臣ノ見當ハ當ッテ居リマセウ、最後ニ、是ハ或ハ御願カモ知レマセヌガ、地方ノ公共團體其他ニ於テ、

低利資金借入ノコトニ付テ、其實現ガドウモ常ニ遅クテ困ルコトデアリマス、災害復舊資金ト云フヤウナモノデ、例ヘバ地方ノ市ヤ町デ多數火災ニ遭ッテ家ヲ建デルト云フヤウナ場合ニ、低利資金ヲ申込ムト、ソレガ内務省ト大藏省トノ調査ニ手間取レ、甚シキニナリマスト一年以上掛ルノガアル、火災ニ遭ッテ困難シテ居ル者ガ、家ヲ造ラナケレバナラヌト云フ場合ニ、待焦レマスカラ、遂ニ非常ナ高利ナ金ヲ借りテ一時、間ニ合ハシテ、サウシテ低利資金ノ下ルノヲ待ツ、此間ノ苦シミハ容易ダナイノデアリマス、何トカ此低利資金ヲ貸付ラレルノニ、調査ヲ早クシ、貸出ヲモット迅速ニシ、早く借ル人ノ手ニ金ガ入ルヤウニ、御指導御監督ヲ願ハナケレバナラヌト思ヒマス、餘リニ手續ニ拘泥シ過ルト申シマスカ、調査ニ手間取ルト申シマスカ、私モ其方面ノコトニ當ッテ痛切ニ感じテ居ルノデアリマス、恐ラク是ハ全國的ニ惱ミガアルト思ヒマスノデ、此低利資金ノ貸出ノ場合ニハ、迅速ニ實現スルヤウニ御努力願ッテ、サウシテ私ノ質問ヲ打切りマス

○高橋國務大臣 手續方面倒デ、事ガ早く運バヌト云フコトハ能ク聽イテ居リマス、洵ニ尤ナ御希望デアリマス、尙ホ其點ニ付テハ關係省ニ打合セマシテ、成ベク其手續ガ早く済ムヤウニ協議スルコトニ致シマセウ

○竹内委員長 福井甚三君

○福井委員 私ハ大臣ニ御尋ヲ致シタイノデスガ、公債政策ニ付テハ、本會議ナリ豫算總會ナリ各委員會ニ於テ總テノ機會ニ論議サレマシテ、大體ハ私モ諒承致シテ居リマス、本年ノ一般會計、特別會計ニ於テ九億四千二百萬圓ノ大ナル公債ヲ御發行ニナリマシテ、是ガ財界ニ及ボス影響ハ、大藏大臣ガ常ニ仰シヤル通り、現在我國ノ財政ニ於キマシテハ極メテ圓滿ニ行ッテ居ルト云フコトハ、洵ニ吾々ハ其公債政策ニ對シテハ共鳴モシ、感謝スル次第デアリマス、併シ今日ノ問題ニナッテ居リマスノハ、地方農村ノ財政經濟ノ救済ニ重要性ヲ置イテ居ルコトハ御承知ノ通りデアリマス、本年ノ豫算ヲ御編成ナサルニ付キマシテハ、多ク農林省ト内務省トノ臨時費ヲ減額ナサレテ、ソレヲ國防費ニ御廻シナッテ居ル、斯ウ云フ形ニ現ハレテ居ルノデアリマス、之ニ付テ御尋ヲ致シタイノデアリマスガ、大藏大臣ニ於カレテハ、昨年モ大ナル公債ヲ發行サレ、殊ニ又本年モ斯様ナ赤字公債ガ出デ居ル、斯ウ云フ莫大ナル公債ヲ發

行ナサレテ、市場ニ於テ餘リ惡影響ナシ、殊ニ公債ノ價格ヲ維持シテ圓満ニ行ッテ居ルト云フコトハ、洵ニ結構ナ趨勢ニナッテ居リマスガ、此際農林省、内務省ニ關スル時局匡救費、土木費、是等ノ重要ナル點ニ付テ一億圓バカリノ公債ヲ御出シニナッテ、現内閣ノ施政方針ニ申サレテ居リマスル如ク、三箇年ノ年度内ニ於テ時局ノ匡救ヲ徹底的ニヤル、斯ウ御聲明ニナッテ居リマスル所ニ適應スベク、公債ヲ一億圓バカリ御發行ニナッテ、サウシテ地方ノ經濟ヲ満足サセ、又時局匡救ノ目的ヲ達セシメル、其御手腕ヲ、高橋大藏大臣ニ皆信賴シテ居ッタノデアリマス、然ルニ本年ノ豫算ニ於テ、肝腎ノ時局匡救費一億圓ト云フモノハ減額サレテ、サウシテ國防費ニ重キヲ置イテ、其方ニ廻シテ居ルト云フ御答辯デアリマスガ、此處ヲ私ハ遺憾千萬ニ考ヘテ居ル、全國民ハ、高橋サンニ御任セシテ置ケバ、三箇年ニ時局匡救ヲ完全ニヤルト云フ此言葉ヲ信用シテ、總テノ事業ヲヤッテ來タノデアリマス、而シテ一億圓ヲ減ゼラレテ今日ノヤウナ狀態ニ置カレルト云フコトニナリマス、多數ノ國民ガ非常ニ不安ノ狀態ニ置カレテ居ル、此不安ノ狀態ニ置カレテ居ルコトガ、思想ノ問題、其他各方面ニ大影響ヲ致シテ

居ルコトハ御承知ノ通りデアリマス、故ニドウカモウ一億圓バカリ一ツ——私ハ公債ノ殖エルコトハ敢テ好ム者デハアリマセヌ、心配致シテ居ル一人デアリマスケレドモ、斯様ナ莫大ナ公債ヲ發行シテ、今日現實ニ圓満ニ遂行スルト云フ御手腕ヲ揮ッテ戴キマス、大藏大臣ト致シマシテハ、コ、一億圓バカリ御發行下サッテ、時局匡救ヲ旨クヤッテ戴ク方ガ宜カラウト思フノデスガ(笑聲)之ニ對スル御所見ヲ承リタイト思ヒマス

○高橋國務大臣 農村ノ主ニ土木事業ト云フヤウナコトデ、運動員モ盛ニ出テ來マス、併シ七年、八年ノ兩年度ノ時局匡救ノ金ガ如何ニ使ハレテ居ルカト云フコトヲ能ク調べテ見マス、マア金ガアルカラ此仕事ヲスル……金カラ先ニ仕事ヲ見付ケテ來ルノデ、必要カラ金ヲ使フト云フモノガナイデハナイカ、緩急輕重ヲ計ッテ、此地方ニハ此仕事ガ必要ダト云フコトニ重點ヲ置イテ金ヲ使フト云フ事ガドウモ少イ、一樣ニ、オ前ノ方ニハ是ダケ金ヲヤルト云フ、或ル地方デハ土木費ト云ッテモ今ヤル事ガナイ、仕方ガナイカラコンナ事デモヤッテ置カウト云フヤウナ、不急ナ事ニモ其金ガ使ハレル、サウシテ今日ハドウカト云フト、益々運動ガ地方カラ澤山起ッテ來ル、私ハ金ノ問題ハ先ヅ第

ニデアル、第一根本ニ於テ私ハ心配シテ居ル、國家ト云フモノハ譬ヘバ大キナ樹木デス、大樹デス、此大樹ヲ養フモノハ、即チ根ニ養分ヲ攝ラナケレバナラス、各地方村落等スベテ經濟的自治體ト云フモノガ、即チ此根ヲ養フ要素デアル、其心得ガナクシテ唯運動ヲシテ來テ、大樹ニ頼リ絶ッテ生活シヨウト云フヤウナ寄生蟲的生活ヲ希望シテ來ル、是デハ國ハ堪ッタモノデハナイ、ドウシテ此大樹ガ成長シテ行ケマセウカ、地方ノ救済ト云フ事モ、必要デアレバ其金ガ惜シイカラ出サスト云フヤウナ考ハ毛頭ナイ、其金ノ使ヒ途ニ於テソレダケノ效能ガアルヤウニ、同時ニ地方民ヲシテ、此國家ト云フ大キナ樹ヲ養ヒ育テルノハ自分達ノ責任デアル、即チ自分達ノ經濟的自治ト云フモノガ發達シナケレバイカヌノダト云フ所ニ目ガ覺メルヤウニ、サウ云フ目ヲ覺サセルヤウニ此金ヲ使ッテ貰ヒタイト云フノガ私ノ理想デアリマス

○福井委員 大臣ノ御説ハ吾々モ大ニ共鳴スル點モアリマスガ、今日地方カラ陳情ヲシ、又喧シク叫ビヲ揚ゲル、其因ハ誰ガ作ッタカト云ヘバ、現政府ガ作ッタノデアル、今ノ御説ハ如何ニモ御尤デス、吾々地方ニ居リマシテモ、七年度、八年度ニ使ヒマシタ

金ノ有様ヲ見マス、洵ニ情ケナイ、唯金バカリニ頼ッテ仕事ヲ致シテ居ル、斯ウ云フ御議論ハ吾々モ痛切ニ考ヘテ居ル、ドウシテモハ國民ガ自覺シナケレバナラス、抑、選舉法ニ於テモ、財政ニ於テモ、總テノ點ニ於テ日本國民ハ此非常時ノ際ニハ自覺シナケレバナラスト云フコトハ必要ト存ジテ居リマス、併シ現内閣ハ成立ノ當時ニ何ト天下ニ聲明セラレテ居ルカト云ヘバ、非常時デアルカラ農村ヲ救ッテヤラナケレバナラス、徹底的ニ時局匡救事業ヲヤラナケレバナラス、斯ウ云フ意味デ、無條件ニ三箇年間地方ニ金ヲ出スコトヲ聲明セラレタ、サウシテ二箇年ニ六億圓使フト云フノガ五億圓使ッテ、アト一億圓ハ出シ溢ッテ居ルト云フ今日ノ狀態デアル、今大臣ノ仰セニナルコトハ洵ニ結構デアアルガ、先ヅ三箇年ノ手形ヲ御引替ニナッテカラ後ニ、今ノ御説ヲ聲明ナサレバ洵ニ國民ハ信賴スルノデアル、六億圓ハ必ズ時局匡救費トシテ使フノダ、之ニ對シテ地方モ亦府縣ニ於テ二億圓ナリ二億五千萬圓ノ金ヲ使フノダ、併セテ八億ノ金ヲ出シテ行ケバ、必ズ今日ノ農村ノ喧マシク言ウテ居ル聲ガ納マッテ、サウシテ農村ノ購買力ガ殖エテ、農村ヲ救済スルノミナラズ、此購買力ガ殖エル爲ニ總テ

ノ商工業ノ働キガ出来テ、景氣ガ好クナルノダ、斯ウ云フ御示シテ御聲明ニナッテ居ル、サウシテ置イテ六億ノ金ヲ御使ヒニナラヌカラ各地方民ガ陳情ニ來ルノデアル、最初カラ只今ノヤウニ理論的ニ、國民ノ自覺ヲ促スコトガ根本デアル、サウシテ要ル金ナラ何時デモ大藏大臣ハ出スノダ、斯ウ云フコトヲ成立ノ當初カラ御聲明ニナッテ居リマシタナラバ、國民ハ決シテ今日ノヤウニ泣イテ叫ビモシマセヌ、三箇年ト、サウシテ六億圓ノ金ヲ出シ、徹底的ニ時局匡救ヲヤルンダト云フ此言葉ニ依ッテ、今日迫ッテ居ルト云フ事情モ御察シ願ヒタイ、吾等政黨ニ身ヲ置イテ居ル者モ、其處ニ實ハ憐ガアル、過日モ我黨ヨリ總理大臣ナリ大藏大臣ニ向ッテ、此時局匡救費ノ善後策、米價對策、蠶絲ノ問題ニ付テ御相談ヲ致シテ、御質問申上ゲタノモ此所以デアアルノデアリマス、民政黨ニ於カレテモ幹部會ヲ開イテ、サウシテ御話ニナッタコトモ承ッテ居リマスルガ、要スルニ三箇年ニ匡救事業ニ六億圓ヲ出シテヤルンダト云フ聲明ヲシテ、殊ニ財界カラ言ヘバ、今日世界一トモ申シテ宜シテ、サウシテ此三箇年ノ中ニ此事業ガ出来ルンダ、斯ウ樂ンデ、一年二年ヤッテ來タ

仕事ヲ、途中デ打切ラレルト云フコトニナリマスレバ、洵ニ是ハドウモ政府ニ信頼シ、高橋サンニ信頼シテ居ッタガ、矢張今日ノ政治ト一緒デ、又一年騙サレタ、是デハ信頼出來ヌト、斯ウ國民ノ思想上ニ惡影響ヲ致シテ居ルコトハ事實デアル、此點ニ付テ深ク御考慮ヲ願ヒマシテ、ドウカ後ノ追加豫算ニモウ一億圓御奮發ヲ願ヒマシテ、アナタノ御手腕デ一億圓ヲ巧ク發行ヲシテ、サウシテエラク財界ヲ傷メヌヤウナ御考慮ヲ願ヒタイト思フノデスガ、尙ホ之ヲ巧ク仕立テ、置キマシタナラバ、必ズ購買力モ殖エマシテ、何時モノ御持論ノ通り、總テノ景氣モ好クナルト云フ所ノ原動力ニナル譯デアリマスカラ、甚ダ素人ナガラ申上ゲテ、失禮デアリマスケレドモ、其御所見ヲ承リマスレバ洵ニ結構ト思ヒマス

○高橋國務大臣 ドウモ漫然トアナタノ御說ニ御同意ハ出來マセヌ

○福井委員 漫然ト仰シヤルケレドモ、要スルニ大體ノ國民ノ思想ノ流れ、要望致シテ居ル所ハ其處ニアル譯デアリマスカラ、ドウカ尙ホ一應、今日ノ時局總體ヲ御觀察ヲ願ヒマシテ、一ツ能ク御考ヘヲ願ヒタイト思ヒマス、何レ又或ル機會ニ御質問スルコトニ致シマス

○竹内委員長 ソレデ御濟ミデスカ

○福井委員 私ノ質問ハ是デ打切りマス

○竹内委員長 中君

○中委員 私ハ赤字公債財政ノ根本ニ付キマシテ、一三大藏大臣ニ御尋致シタイト思ヒマス、議會ガ開會サレマスルト、何時モ三大臣ノ施政方針ノ御演說ガアリマス、是ハ申ス迄モナク現政府ノ施政ノ方針ヲ國民ニ示スノデアリマスガ、就中國民一般ハ大藏大臣ノ御演說、所謂財政經濟ノ御演說ガ、直接自己ノ生活ニ影響致ス問題デアリマスルカラ、一番關心ヲ持ッテ居ルノデアリマス、其中デモ赤字公債ノ發行ニ付テハ、經濟界ニ非常ナ影響ヲ齎シマスガ故ニ、非常ニ注意ヲ致シテ居ルノデアリマス、大藏大臣ノ御演說ヲ拜聽致シマス云フト、此重大ナル赤字公債ノ點ニ付キマシテ、唯單ニ増稅其他ノ方法ニ依ッテ增收ヲ圖ルト云フコトハ、現在マダ時期デナイ、故ニ昨年同様矢張公債ニ依ッテ補填ヲスルンダト云フコトノミノ御演說デアリマシテ、何等其他ニ言及サレテ居リマセヌ、是デハ國民ガ非常ニ物足ラヌ感ジヲ致スノモ、是亦無理ノナイコト、存ジマス、ソコデ本會議ニ於キマシテハ、政民兩方共財政通トモ云フベキ幹部ノ方々ガ大藏大臣ニ對シテ、此赤字財政ノ將來ノ見透シニ付キ、之ニ重點ヲ置カ

レテ、色々御質問ガアッタノデアリマス、之ニ對スル大藏大臣ノ御答辯ヲ私ハ一々注意ヲ致シテ拜聽ヲ致シテ居リマシタ、所ガマダドウモ大藏大臣ノ今日マデ爲サイマシタ御答辯ヲ拜聽致シテ居リマシタノデハ、今後此赤字財政ガ如何ニナルカト云フコトヲ、十分ニ會得スル程度ニ參ッテ居リマセヌ、ドウカ此點ニ付テ私ハ少シデモ大藏大臣ノ御意見ノアル所ヲ伺ヒマシテ、國民ニ知ラセタイ、斯様ナ意思カラ二三大藏大臣ニ御尋ヲ致スノデアリマス、大藏大臣ニ於カレマシテモ、是等ノ點ニ付テ、殊ニ今日ノ如ク多額ナ歲入缺陷ガ公債ニ依ッテ補填サレテ居リマスルト云フヤウナ變調ナル財政ノ時ニ於キマシテハ、尙更出來ル限リ――斷言ハ出來マセヌニ致シマシテモ、財政當局トシテノ將來ニ對スル御見込ダケデモ、國民ニ十分知ラシメルト云フコトハ、是ハ私ハ政府當局トシテ當然ノ責務デナйкаト存ズルノデアリマス、是ハ恐ラク大藏大臣ニ於キマシテモ、御異存ノナイ所デアラウト存ジマスガ、尙ホ念ノ爲メ之ニ對シテモ御所感ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

ソコデ昨年ハ大藏大臣ハハッキリ御意見ヲ御話ニハナリマセヌデシタガ、御見込ト申シマスカ、御希望ト申シマスカ、先ヅ昭

和十年頃ニナレバ增收モアルダラウ、又臨時の支出モ減ルダラウ、隨テ其頃ニナレバ増税モ行ハレルデアラウ、行政整理モ行ハレルデアラウ、兩々相俟ッテ財政ノ建直シガ十年頃ニハ出來ルデアラウ、又自分モ左様ニ希望シテ居ル、斯ウ云フ程度ノ御話ハ本會議、豫算委員會並ニ貴族院等ニ於テモ御話ニナッテ居ラレルコトデアリマス、本議會ニ於キマシテハ、我黨ノ町田氏ノ質問ニ對シマシテモ、即チ十年度ニ行政税制等ノ根本的整理ヲシテ、財政ノ建直シヲスル御準備ガアルコト云フ質問ニ對シテ、大藏大臣ハ其時機ハ言明出來ナイ、昨年ハ御見込ノ程度ヲ御話ニナッテ居リマシタガ、本年ハ寧ロ昨年以上ニ大藏大臣ハ其點ニ付テ御話ガゴザイマセヌ、デ私共ハ色々考ヘマスノニ、昨年ハ大藏大臣ハ先ヅ色々方面カラ御觀察ニナリマシテ、昭和十年ニハ即チ財政ノ建直シガ出來ルデアラウト云フ御希望ナリ、又御見込ヲ有ッテ居ラレタガ、只今ト相成リマシテハ、大藏大臣ハドウ云フ風ニ御考ニナッテ居ルノデアラウカ、或ハ八年度ノ豫算審議ノ當時ニ、大藏大臣ガ我國財政ノ將來ヲ御觀察ニナッタ其時ノ御感想トハ違ッテ、十年度ニハ財政ノ建直シガ出來ルデアラウト思ウタガ、ドウモ今日ノ情勢デハ、

十年度ニハ覺束ナイ、斯ウ云フ風ニ御考ニナッテ居ルノデアリマセウカ、或ハ今日ノ情勢デハ、財政ノ根本建直シト云フコトハ十年度以後モ何時ノ時機ニヤレルカ分ラヌト云フ風ヲ御考ニナッテ居ルノデアリマセウカ、兎ニモ角ニモ大藏大臣トシテ、我國ノ財政ノ將來ニ對シテ、今日御考ニナッテ居リマスルコトヲ率直ニ國民ニ知ラシメテ下サリマスルト云フコトガ、大藏大臣トシテ國民ニ對スル親切デハナイカト存ジマス、是ハ私ハ衷心ヨリ大藏大臣ニ希望スルノデアリマス、決シテ昨年斯ウ仰セラレテ、今年ハドウダトカ、或ハ只今大藏大臣ノ御話ニナリマシタコトガ、將來ニ於テ間違ッタトシテモ、サウ云フコトヲ問題ニスル考デハゴザイマセヌ、國民ハ大藏大臣ヲ我國唯一ノ財政家トシテ心カラ信頼ヲ致シテ居リマス、信頼ハ致シテ居リマスルガ、今日ノ非常時財政ノ場合デアリマスカラ、國民ハ又信頼スル大藏大臣ノ御所見ヲ、少シデモ聽カント衷心熱望致シテ居ル次第デアリマス、ドウゾ昨年ノ御見込、ソレガ現在トナッテハドウ云フ風ニ——悲觀サレテ居リマスルカ、樂觀サレテ居リマスカ、ドウ御考ニナッテ居リマスカト云フコトヲ、此際御話ノ出來ル限り便宜シウゴザイマスカラ、御漏

ラシニナルコトヲ望ミマス
○高橋國務大臣 昨年ノ私ノ考ハ、今御話ノアツタ通り、ソレモ頻リニ尋ネラレタ結果、十年度豫算編成頃ニ至ッテ財政ノ建直シニ著手ガ出來レバ、洵ニ結構ダと思ッテ居タ、又サウ云フコトガ出來ヤセヌカトモ期待シテ居タ、然ルニ其後ノ内外ノ情勢ハ變ッテ來テ居ル、ソレハ世界的平和——貿易モモツト良ク行クヤウニト云フノデ經濟會議モ開カレタガ、其目的ハ達セラレナカッタ、軍縮ノ會議デ以テ、益々平和維持ノ爲ニ軍縮ヲ一層ヤッテ、兵備等ニ國費ヲ費サナイヤウニスルト云フ、軍備ノ爲ニ各國共歳出ガ多過ギルカラ、之ヲ減ラサウト云フノガ華盛頓會議以來ノ各國ノ希望デ、ア、云フコトニナッタノガ、皆其目的ヲ達シナクナッタ、我國ニ於テモ、昨年ノ豫算ノ會議ノ時分ニ於テハ、實ハ私ハ第二海軍補充計畫ガ出ルト云フコトハ、明ニ聽イテ居ラナイ、又滿洲事件費ナリ總テノモノガ、軍費ニ付テハ幾ラカ先減ルダラウト思ッテ居ッタ、然ルニ内外ノ情勢ハ、私ノ考ヘテ居ッタ所ト違ッテ、非常ナ變化ヲ起シタ、ソコデ昨年ハ財政ノ收支ノ均衡ヲ早ク得サシメルト云フコトヲ第一トシテ、私ハ重點ヲ置イテ居ッタ、然ルニ今年ニナッテ、其後ノ情勢ノ變化ト云フモノ

ハ、財政ノ收支ノ均衡ヲ維持スルト云フコトヨリ、モット目前ニ迫ッテ緊急ノ支出ヲ要スルヤウナ情勢ニナッテ來タ、ソレ故ニ國防費ト云フモノニ九年度ノ豫算ノ金ハ餘計行カナケレバナラヌヤウニナッテ來タ、是ハ常時ニアッテハ何處マデモ財政ノ收支ノ均衡ヲ保タセルコトニ努メテ行クノガ勿論必要デアリマスケレドモ、内外ノ情勢ニ依ッテハ、一時其方ハ重キヲ置イテ居ラレナイ、ソレヨリモット緊急ナモノガ茲ニ生ジタト云フ場合ニハ、國トシテハ財政ノ樹直シヨリ、急グ方ノ緊急ナ支出ニ一時持ッテ行カナケレバナラヌト云フコトモ、亦已ムヲ得ヌコトダラウト私ハ考ヘル、ソコデ今日デモ早ク財政ノ收支ノ均衡ヲ維持スルヤウナ方ニ行キタイト云フコトハ、勿論思ッテ居ルノデアリマス、今後國際間ノ關係、内外ノ情勢ガドウ變化シテ行クカ、全ク此經濟上ノコトニ付テハ、國際間ノ關係ト云フモノハ、前途暗黒デアル、見透シガ付カナイ、ドノ國モ見透シガ付カナイ、ソレハ獨リ我國ノミデヤナイ、世界各國共ニサウ云フ情勢ニ今日ナッテ居ル、是ガ必シモ宜イト云フコトデヤナイ、皆ナ間違ッテ居ル、此間違ッタコトニ及ンデ來タト云フコトモ、是ハ已ムヲ得ヌ、矢張りドノ國モ不景氣ヲ來シタリ、

貿易ノ不順ヲ來シタリスルコトハ望ンデ居
ナイ、唯斯ウ云フ風ニナッテ來タノデアルカ
ラ、一度此經過ヲ經テ行カケレバ本當ノ
所ニ立直ルノデナカラウト思フ、獨リ我國
ノミ將來ニ向ッテ財政ハ斯ウナル、外國貿易
ハ斯ウナル——勿論外國貿易ヲ眼中ニ置カ
ズニ、我國ノ經濟ノ見極メヲ付ケル譯ニハ
行カヌ、其外國貿易ト云フモノガ見極メガ
付カナイ狀態ニアル場合ニ於テハ、何事ガ
起ルカ、ドウナルカ分ラヌ、今日ハ能ク非
常時デアルト言フ、三十五六年ニハドウナ
ルトカ斯ウナルト云フ御心配ガアル、ソレ
ナラバ之ヲ打消シテ大丈夫ダ、三十五六年
ノ間ニソソナ心配ハナイ、戰爭モ何モ起リ
ハシナイ、斯ウソソナラ國策ヲ定メルカ、
是ハ國民必ズソレデ安ンジテ、サウカト云
フ譯ニハ行クマイと思フ、偏ニ外交ノ工作
ニ依ラナケレバナラヌ、豫テ申ス通り外交
ノ工作ヲシテ效果アラシムルニハ、矢張其
國ニ相當ナ、他國ヲシテ我國ヲ侮ラシメナ
イダケノ防衛ノ兵備ト云フモノヲ備ヘナケ
レバナラヌ、サウ云フ變化ガ茲ニ起。テ來タ
ノデアル、ドウカ國民モ今日ノ此狀態ハ洵
ニ已ムヲ得ナイコトデアルト云フコトヲ考
ヘテ貰ヒタイ、何人ト雖モ來年ハ斯ウナル、
ア、ナルト云フ豫測ハ出來ナイノデアル、

唯、努ムル所ハ成ベク無駄ノ經費ヲ省イテ、
國民ノ負擔ヲ輕クシテ、サウシテ其幸福安
寧ヲ維持シタイト云フコト、ソレモ希望ニ
過ギナイ、ソソナコトヲ今日デバカリ言ッテ
モ、行爲ニ現ハレナケレバ是ハ國民ノ安心
ヲ買フコトモ何モ出來ナイ、私ハ今日多ク
語ラズシテ、行爲ニ依ッテ總テヲ、殊ニ今日
ノ思想ノ腐敗等、社會ノ毒ヲ除イテ行カナ
ケレバナラヌト思フ、是コソ國民上下一致
シテ、此點ニ向ッテ行爲ニ依ッテ現ハサナケ
レバ、單ナル宣傳ヤ何カデ一時安心ヲサセ
タ所ガ、是ハ効能ノナイコトデアル、ソレ
ハ却ッテ害ニナル、私ハ多ク語ラズシテ行爲
ニ重キヲ置イテ、上下心ヲ一ニシテ進ンデ
行ッタナラバサウ國民モ不安ニバカリ驅ラ
レテ居ラヌノデハナイカト思ヒマス

○中委員 大藏大臣ノ誠意アル御答辯ヲ得
マシテ、私其點ニ對シマシテハ満足致シマ
ス、只今ノ御答辯ヲ拜聽致シマシテ、其結
論トシテ私ノ頭ニ感ジマスルコトハ、結局
ハ大藏大臣ガ昨年、十年度ト云フコトヲ目
標トシテ財政ノ立直シヲヤルト云フ御希
望、是等ハ本年度ノ情勢ニ徴シマスルト云
フト、世界各國ノ經濟界ノ變化、其他種々
ノ事情ニ依ッテ、ドウモ十年度ニハ昨年大藏
大臣ノ御希望ニナッタヤウナ情勢ノ實現ス

ルコトハ先ヅ覺東ナイ、然レバ十一年ニ出
來ルカ、十二年ニ出來ルカト云フコトモ、
今日ノ經濟界ノ狀態カラ行クト云フト、ソ
レモ斷言ハ出來ヌ、斯ウ云フコトニ承知致
シテ宜シウゴザイマスガ、其次ニ公債發行
ニ對スル限度ト申シマスルカ、我黨ノ町田氏
及ビ小川氏ヨリノ質問ニ、大藏大臣ガ御答
ニナッテ居リマスガ、公債發行ノ限度ト云フ
コトハ、大藏大臣ガ度々御説明ニナリマシ
タヤウニ、以前ト違ッテ今日デハ全部一應日
本銀行ガ引受ケテ、拂下ヲ希望スル者ニハ、
十分其理由ヲ質シテ實却ヲスル、其間ニ於
テ果シテ國民ノ公債ニ對スル咀嚼ノ力ガド
レダケアルカト云フコトヲ測ッテ居ル、決シ
テ漫然ト公債ヲ發行スルノデヤナイ、斯ウ
云フ風ニ聽キマシタ、同時ニ公債ヲ國民ノ
消化スル力ヲ越エテ發行スル場合ニハ、言
フマデモナク「インフレーション」ヲ起シテ、
購買力ノ伴ハヌ物價ノ騰貴ヲ來ス、其結果
國民生活ヲ脅威スル由々シキ問題ガ起ルカ
ラ、其限度ヲ越エタ發行ハ斷ジテ出來ナイ、
若シ政府トシテモウ此以上國民ニ消化スル
力ガナイト云フコトガ分レバ、假令國防費
ノ支出ト雖モ之ニ應ズルコトハ出來ナイ、成
ベクサウ云フヤウナコトノ來ナイ中ニ、此
公債發行ヲ止メルト云フ大決心ヲスルノ時

ガ來ルダラウ、又セナケレバナラヌノデア
ル、斯ウ云フ風ニ御答辯ニナッテ居リマス、
小川氏ノ質問ニ對シテハ、九年度ニ發行ノ
分ト、前年ノ未發行ノ分トヲ合セルト、十
億以上發行シナケレバナラヌガ、ソレダケ
ノ公債ヲ九年度ニ消化スル見込ガアリヤ否
ヤト云フコトニ對シテハ、大藏大臣ハサウ
云フコトハ分ラヌ、斷言スルコトハ出來ヌ
ト言ハレテ居ラレマスガ、豫算委員會ニ於
ケル我黨ノ川崎氏ニ對シテハ、若シソレダ
ケノ公債ガ九年度ニ一般民間ニ消化サレナ
イトシテモ、日本銀行ニハマダ數億ノ公債
ヲ脊負ヒ込ム位ノ力ハアルカラ心配ハナ
イ、斯ウ云フ風ニ御答ニナリマシタ、之ヲ
要スルニ公債ハ九年度ニハ全部消化シナク
テモ、豫算ノ執行ニハ何等心配ハナイ、懸
念ハナイ、斯ウ云フ御意思ト私ハ承知ヲ致
シテ居リマス、斯ウ云フ點カラ考ヘマスル
ト、矢張大藏大臣ニ於カレマシテモ、今後
我國ノ國民ガ公債ヲ引受ケテ行ク、所謂咀
嚼ノ力ト云フモノガ、大體ニ於テドレ位ノ
程度ハアルト云フヤウナ御方針ヲ立テ、
此財政計畫ヲ御立デニナッテ居ルノデナク
シテ、矢張マア今日ハ大藏大臣トシテモ、公
債ヲ日本銀行ノ手カラ賣リツ、其間ニド
レダケ國民ガ公債ヲ消化スル力ガアルカト

云フコトヲ、御測リニナッテ居ルト云フヤウニ思フノデアリマスガ、サウナルト云フト、一體大藏大臣ノ御話ニアルヤウナ、若シ消化ノ力ガナイト見タナラバ、モウ軍事費ノ要求デモ之ニ應ズルコトハ出來ナイ、又サウ云フ力以上ノ公債發行ハ斷ジテ相成ラヌト言ハレテ居リマスルガ、一體サウ云フ時期ハ、如何ナルコトニ依ッテ見極メガ付クノデアリマスカ、ドウモ私ハ其點ガ十分ニ了解シ得ナイノデアリマス、サウ云フ點ノ事情ヲ御説明願ヒマス

○高橋國務大臣 ソレハ日本銀行ガ今ノヤウナ公債ノ扱ヒヲシテ居ルノデアリマスカラ、最早民間デ賣ッテ呉レロト云フ望ミ手ガナクナッテ、ソレハ其時ノ民間ノ經濟狀態ガドンナモノデアアルカト云フコトヲ、先ヅ第一ニ見定メナケレバナラス、盛シニ健全ナル事業ガ殖エテ、殖産興業ノ方ニ資金トシテ需要サレルモノガ多クシテ、公債ト云フモノニ向フ金ガ少クナッテ云フ狀況デアルカ、或ハ財界、事業界ハソレ程回復シテ居ラヌニモ拘ラズ、公債ノ買手ガナクナッテ來タカ、是ハ民間ノ其時ノ經濟狀態ト云フモノニ依ッテ縱横カラ能ク判斷ラシテ行カナケレバナラス、今日デモ斯ウ云フコトヲ言フ人モアル、斯ウヤッテ民間ノ社債ノ

借替、新規發行、府縣債ノ新規發行若クハ高利ヲ低利ニ借替ヘルト云フコトデ、政府ノ發行スルモノヨリモ非常ニ多クナッテ居ル、斯様ナモノニ其便利ヲ與ヘルヨリハ、イッソモツト政府ノ方デ高利ノ公債ヲ借替ヘルトカ、モツト公債ヲ澤山出シテ、サウシテ歳入ノ不足ヲ補フヤウニシテ行ッたら、宜イデヤナイカト云フ説ブナス者モアルト私ハ聞イテ居ルノデアリマス、ソレ等ハ無論取ルニ足ラヌ論デアアル、畢竟民間ノ社債ノ新規發行借替、府縣債ノ借替、新規發行等ガ十分ニ出來テ莫大ナ高ニ上ルト云フノハ、皆何ヲ養ッテ居ルノデアアルカト云フト、國民ノ財力ヲ養ッテ行フコトニナル、會社ハ生キルト死ヌトノ境デアアル、若シ其會社ガ從前ノヤウナ事業ノ有様デハ立行カヌ、潰レテシマフ、潰レテシマヘバ隨テ其處ニ失業者ガ出來、其株主ハ其資本ヲ損ヲシナケレバナラス、其反對ニ仕事ガ生返ッテ來ル爲ニ或ハ増資スル、或ハ高利ヲ借金ヲ低利ニ借替ヘルト云フコトハ、皆國民ノ貯蓄ヲ養フ基ニナル、斯ウ云フ譯デアリマスカラ、將來公債ガ國民ノ咀嚼ニ伴ハナクナル、咀嚼出來ナクナル程ノ公債ヲ出スト云フコトハ慎重マナケレバナラス、假令國防上ノ計畫ト雖モ、若シ果シテ國民ガモウ公債ヲ咀嚼スル

力ガナイノダト云フコトニナリマスレバ、其國防ト云フモノハ名バカリデ、實ガナイト同ジデアアル、イザト云フ時分ニソレヲ活用スルコトガ出來ナイ、畫ニ描イタ國防ト同ジモノデアアル、サウ云フコトニナッテハナラスカラ、其場合ニ於テハ何トシテモ小サクトモ畫ニ描イタ國防デナイヤウニシナケレバナラス、國防ノ經費ト雖モ十分ニ賄フコトガ出來ナイト云フ事情ガ其處ニ起ッテ來ルノデアリマス、其事ヲ私ハ實ハ言ッテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラ、其國防ト云フモノヲ打切ルト云フコトハ、サウ云フ場合ニ臨ンデ已ムヲ得ズ打切ラナケレバナラスヤウニナルト云フコトヲ申上ゲタノデアアル、其以上ニ公債ヲ出シテ、消化シナイ公債ヲ出スト云フコトハ、即チ紙幣ヲ増發スルヤウニナッテ、紙幣ヲ増發シテ一時、間ニ合セテ國防ニ出シテモ國力ハ益々衰ヘル一方ニ傾ク、決シテ國防ヲ維持シ之ヲ活用シテ行クト云フ力ハ、添ウテ居ラナクナル、其處ガ餘程考フベキモノデアルト私ハ思フノデアリマス

○中委員 サウスルト結局大藏大臣ニ於テモ、九年度ニ於テ十億以上ノ公債ガ消化サレルカドウカト云フコトハ、斷言出來ヌト同時ニ、況シテ十年度ニ於テモ又十億前後ノ公債ヲ果シテ國民ニ消化力ガアルカドウカト云フコトハ、御見込ガ付カヌト承知シテ宜シウゴザイマスカ

○高橋國務大臣 私ハ腹ノ中デハ見込ガアル、併シ之ヲ今言フコトハ避ケタイト思ヒマス

○中委員 ソコガ私が劈頭ニ御願シタ所以ナノデアリマシテ、固ヨリ國家ノ財政ヲ御引受ニナッテ居リマス大藏大臣トシテハ、何事ニ付デモ、少クモ一年ヤ二年ノ將來ニ對スル見極メハ、私ハ御付ケニナッテ居ルノガ當然デアアルト信ジテ居リマス、併ナガラソレハ何モ斯モ國民ニ御示シヲ願フト云フ譯ニハ參ラヌトシテモ、只今仰セニナリマシタ公債ニ付テハ、大藏大臣ニ於カレテモ、今年中ニ發行シナケレバナラスモノガ、十億以上ニナルカ、ソレモ確ニ分ラヌ、又來年度ノ分モ尙更分ラヌト云フコトデハ、是ハ國民トシテ非常ニ憂慮致ス問題デアリマス、大藏大臣ノ言ハレマス通りニ、大藏大臣ノ心ノ中デハ、チヤント御方針ガ立ッテ居ルデアラウト思ヒマスカラ、ソレヲ國民ニ、私ハ斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル、例ヘバ日本ノ國民ノ公債ニ耐ヘ得ル力ハ、マダ二十億ヤ三十億ノ公債ヲ發行シテモ大丈夫ダト思ッテ居ルトカ、或ハ此處カラ警戒シナケレバ

ナラヌト思ッテ居ルトカ云フコトハ、大藏大

臣トシテ國民ニ御示シニナラナケレバナラ

ヌト思フ、其位ハ御示シニナルノガ、私ハ

今日ノ場合トシテ當然デハナイデアラウカ

ト思ッテ、實ハ劈頭ニ御願シタノデアリマ

ス、ドウゾ御差支ノナイ限りニ於テ、其邊

ノ御見込ヲ御示シ願ヒタイ、大體財政ニ對

スル將來ノ御見込ハ、先刻ノ御話デ大藏大

臣ノ御意中ハ、略ボ想像ガ付キマシタガ、

公債ノ點デ私共ハマダ分リマセヌ、マダ二

十億ヤ三十億發行シテモ、大丈夫ダと思フ

様ナ點モアリ、又大藏大臣ノ言ハレル國防

費ノ要求デモ、斥ケナケレバナラヌト云フ

御言葉アタリカラ考ヘルト、既ニ公債發行

ノ餘裕ハナイノカトモ考ヘラレル、ドウカ

御差支ノナイ範圍デ、其邊ヲ御漏シヲ願ヘ

レバ、大變結構デアリマス

○高橋國務大臣 洵ニ御熱心ナ御希望デア

リマスガ、將來ニ付テノ私ノ意見ヲ申上ゲ

ルコトハ、避ケタイト思ヒマス、併シ苟モ

豫算ニ載セタ以上、其豫算ノ執行ガ出來ル

ト云フ確信ヲ以テ載セタ譯デアリマス、ド

ウカ其年々ノ豫算ニ載ッテ居ル公債ハ、始末

ガ出來ルト云フコトダケハ、御安心ヲ願ヒ

タイ

○中委員 此問題ハ此以上御尋致シマセ

ヌ、モウ一ツ簡單デアリマスガ、此間本會

議ニ於テ我黨ノ中村君ノ質問ニ、大藏大臣

ガ御答辯ニナッテ居リマシタガ、増税ノ時期

ヲハッキリ御示シニナッタナラバドウカト云

フ中村君ノ問ニ對シテ、大藏大臣ハ成ベク

私モ増税ノ時期ヲ示シタイ、ダガ併シ國民

ニ此以上ノ負擔ヲ負ハセルト云フ場合ハ、

赤字公債ト云フヤウナモノヲ出スコトハ能

ハナイ、是レ以上ハ殖エヌ、即チ赤字公債ハ

後ハ出サヌト云フ見極メガ付イデマナケレ

バナラス、増税ヲスル、一方ニハ公債ガ殖

エルト云フコトニナッテハイカヌ、少クモ赤

字公債ヲ出ス必要ガナイト云フ財政ノ狀態

ヲ見極メタ上デナイト、國民ニ増税ヲスル

コトガ出來ナイ、斯ウ云フヤウナ御意見ノ

ヤウニ、速記録ニ於テ拜見致シマシタ、私

共考ヘマス、モウ赤字公債ヲ出ス心配ガ

ナイト云フ時期ニハ、國民ニ此以上ノ負擔

ヲサシテ増税ヲスルト云フ必要モナイヤウ

ニ考ヘルノデアリマス、此點ハドウ云フ譯

デアリマスガ、伺ヒタイ、モウ一ツハ増税

ト云フ事デアリマスガ、大藏大臣ハ常ニ：

○高橋國務大臣 私ハ忘レテシマヒマスガ

ラ、一ツ一ツ御尋願ヒマス

○中委員 私ハ度々御立チヲ願フノハ、失

禮ダト思ヒマシタカラ……

○高橋國務大臣 増税ノ時期ニ依ッテ、赤字

公債ガモウ出ナクナルト云フ風ニ御解釋ニ

ナッテ居ルヤウニモ受取ラレル、併シ又赤字

公債ガ出ルト云ッテモ、年々減ッテ行クノダ、

サウ云フ風ナ御解釋ニナッテ居ルヤウニモ

思ハレル、私ノ考ハ赤字公債ガ全ク出ナク

ナッテ、初メテ増税ヲスルト云フノデヤナ

イ、赤字公債ガ、例ヘバ今年ハ八億出ル、

來年ハ七億デ済ム、再來年ハ六億デ済ムト

云フヤウニ、段々減ル方ノ傾向ガアル、ソ

コニ至ッテ財政ノ建直シヲ、國民ニ懇ヘテ増

税ヲシタイ、斯ウ云フ考デアル

○中委員 其次ニ伺ヒタイコトハ増税デア

リマスガ、大藏大臣ハ今増税ヲスルト云フ

コトハ、折角芽生エテ居ル産業ノ芽ヲ摘ム

ヤウナモノデアルト云フヤウナコトヲ、始

終仰セラレテ居リマスガ、是ハ私モ御尤モ

ナコトダト思ヒマス、増税、増税ト申シマシ

テモ、今日ノ國民ハ皆立場々々ニ依ッテ違ッ

テ居リマシテ、都會ノ小賣業者ナドハ、盛

ニ商賣ヲシテ居ルヤウニ外見ハ見エマスケ

レドモ、中々收支相償ッテ居ル者ハ少ナイ、

是等ノ人ニ増税ヲスルト云フコトモ、大藏

大臣ノ仰シヤルヤウニ、尙更其等ノ人ノ頭

ヲ押ヘル結果ニナル、斯ウ云フコトハ餘程

考ヘナケレバナラヌト思ヒマス、同時ニ私

共ノ主張致シマスルノハ、滿洲事件ガ起リ

マシテ以來ト云フモノハ、固ヨリ滿洲事件

費トカ、或ハ軍事費トカ云フヤウナコトノ

爲ニ、臨時的ニ國家ガ非常ニ支出シナケレ

バナラヌト云フヤウナコトニナッテ居ル、斯

ウ云フ國家財政の非常時ノ場合デアリマス

カラ、私ハ少クトモ毎年五萬圓トカ十萬圓

トカ云フヤウナ澤山ナ所得ヲ持ッテ居ルヤ

ウナ人ニハ、此所謂非常時ノ負擔トシテ、

増税ヲシテ貫フト云フコトハ、是等ノ人ノ

生活ニ何等脅威ヲ與ヘサセルコトモナク、

却ッテ斯ウ云フコトガ是等ノ人ニ非常時ト

云フコトヲ認識サス上カラ行キマシテモ、

何レカラ考ヘテモ、非常ニ良イコトダ、殊

ニ思想方面カラ考ヘマスレバ、矢張國民ノ

一部ニハ、ドウモ日本ノ政治ト云フモノハ、

色々ノ方面カラ見テ、上ニ厚ウテ下ニ薄イ、

段々貧富ノ懸隔モ大キクナッテ來ル、金持ハ

獨リ金ガ殖エテ來ルガ、貧乏人ハ何時マデ

足搔イテ見テモ、矢張貧乏人ダト云フヤウ

ナ、不平ト申シマスルカ、何ト申シマスル

カ、斯ウ云フ考ヲ有ッテ國民ガ大分アルノデ

アリマス、殊ニ此内閣ノ如キ、舉國一致ノ

内閣ト云フヤウナ時代ニ於テハ、成ベク斯

ウ云フ風ナ考ヲ有ッテ居ル國民ヲシテ、サウ

云フ考ヲ一掃サスト云フコトガ、思想善導ノ上ニ非常ニ大切ナコトデアルト私考ヘマス、ソレデ六十三議會、六十四議會ノ豫算委員會ニ於テ、私ハ大藏大臣ニ御話スル機會ヲ得マセシタカラ、總理大臣ニ、是ハ現内閣ノ使命ノ一ツデアル所ノ思想問題カラ考ヘテ、斯ウ云フヤウニ五萬圓トカ、十萬圓ト云フヤウナ裕福ナ、所得ノアル人ニハ、此際増稅ヲ爲サルト云フコトハ、財政ノ上カラ見テモ、亦思想上カラ見マシテモ、ドウシテモ必要ナコトデナイカト云フヤウナコトヲ申上ゲテ御意見ヲ伺ヒマシタ、所ガ齋藤總理ハ、六十三議會ニ於テハ、全然同感ノ意ヲ表セラレマシタガ、六十四議會ノ豫算ヲ見ルト、少シモ御實行ニナッテ居ラヌ、六十四議會ニ於テ私ガ再び其質問ヲ致シマス、今度モ同ジヤウニ、洵ニ結構ダカラ、將來一ツヤラウト仰シヤッタ、ソレデ私ハ六十三議會ノコトヲ申上ゲテ、總理大臣ニ對シテ、御忘レニナツタカト追窮シマシタラ、總理大臣ハ決シテ忘レテ居ラヌ、ドウカシテサウ云フ風ニヤリタイト思ッテ、ソコデ財政當局ト色々相談シタガ、ドウモ今年ハ茲ニ提出シタヤウナ豫算シカ組ムコトガ出來ナカッタ、私ハ恐ラク總理大臣ハヤリタイト思ウテ居ルガ、大藏大臣ガ頭ヲ振ッテヤ

ラサヌモノダト、斯ウ云フ風ニ思ッテ居ルノデアリマス、私ハ何レノ方面カラ考ヘテモ、斯ウ云フ所得ノ多イ人ニ増稅スル、要スルニ大藏大臣ガ御心配ニナルヤウナ産業ノ芽生エヲ摘ムト云フ範圍デナク、生活ノ脅威ヲ與ヘルト云フ人デナク、裕福ナ階級ニ増稅スルト云フコトガドウシテモ必要デアル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、之ニ對スル御考ハドウデアリマスカ

○高橋國務大臣 我國ニハ、不幸ニシテ其大金持ト云フモノハ少イノデス、デ始終調ベテ見マスガ、先ヅ今ノ稅法ニ依ッテ三割増稅スル、其外ニ新稅ヲ、餘リ一般ノ人ニモ迷惑ニナラヌヤウナ風ニ新稅ヲ目論ンデモ、ドウモ一箇年ニ一億圓ノ增收ヲ得ルト云フコトハ容易デナイ、本當ニ貧乏ナ國デス、ソレカラ今富豪ノ御話ガアルガ、今申ス通り、富豪ト云フモノハ、日本デハ洵ニ指ヲ屈スル程シカナイ、是等ハ一方カラ言ヘバ寧ロ稅ヲ増サレタ方が、今ノヤウニ方方カラ寄附金ヲ取ラレルヨリ樂ダト零シテ居ル者モアル(笑聲)ソレ是レ考ヘルト、私ハ今日ハ手ヲ著ケベキ時デヤナイ、ト言フノハ三十五年六年ト云フノガドウ終ルカ、是ガ凡ソ見据ガ付カナイ、是ハ望マヌ所デアルケレドモ、或ハ經濟上ノ戰爭、若クハ干

戈ヲ交ヘル戰爭ニデモナレバ、其時ニハ臥薪嘗膽、兎ニ角其時ニ飢餓ニ迫ラヌダケノ國力ヲ備ヘテ置カナケレバナラス、サウ云フ場合ニ於テ、日露戰爭ノ時ノヤウニ、戰時特別稅ナド、云フモノヲ起セバ、國民ハ喜ンデ納メル、マダ今日ハ三十五年六年ガドウナルカト云フコトガ見据ガ付カナイ、人々ニ依ッテ皆考ガ違フ、獨リ日本ノ人ノ考ガ違フバカリデナク、世界ノ各國ノ人々ノ考ガ皆之ニ付テ一致シテ居ラナイ、サウ云フモノガ先ニブラ下ッテ居ル、ソレデアリマスカラ、モウ少シサウ云フ點ニ付テ見込ガ付カナケレバ、實際ニ手ヲ著ケベキ時デナイ、ソレモ亞米利加ノヤウニ、或ハ英國ノヤウニ、非常ニ富豪ノ力ガ強クテ、僅カ之ニ向ッテ稅ヲ取ルト云ヘバ、茲ニ相當ノ收入ガアルト云フ位ノ結果ヲ得ルナラバ、是モ亦考ヘナケレバナラヌカモ知レナイガ、日本ノ今日デハ、サウ云フ譯ニ行カナイ、洵ニ貧弱ナモノデアアル、サウ私ハ考ヘテ居ル

シタヤウニ、一億圓デナクテモ、五千萬圓デモ、三千萬圓デモ、非常ナ今日ノ場合デアルシ、殊ニ現内閣トシテハ、ソレヲオヤリニナルコトガ必要デハナイカト私ハ思フ、只今三十五年六年ノ御話ガアリマシタガ、併シ今日日本ハ滿洲ヲ生命線トシテ、農村ノ子弟ノ如キハ、一家ヲ打棄テ、一身ヲ賭シテ滿洲ニ行ッテ、所謂滿洲ノ生命線ヲ守ッテ居ル、ソレデアリマスルカラ、内ニ在ッテ裕福ナル所ノ富豪ガ、國家ノ非常時稅ヲ負擔スルト云フコトハ、是ハ當然デモアルシ、三十五年六年ヲ待ツマデモナク、現在ガ其時デアルト考ヘテ居ル、ノミナラズ是等ノ人ニ對シテ非常時ノ認識ヲサセルコトニモナル、又一般國民カラシテモ、貧乏ナ家庭ノ子弟ガ滿洲ニ行ッテ國家ノ爲ニ働イテ居ル、其代リ又金ノアル人ハ、内ニ在ッテ國家ニ金ヲ出シテ非常時ノ義務ヲ盡シテ居ルト云フコトニナッテ、是ニ於テ初メテ國民一致ノ精神ガ出ルシ、政府ノ所謂自力更生ノ精神モ興ッテ來ル、ソレヲ皆三十五年六年オイ送ッテ、今日額ガ少イカラト云フテヤラナイト云フコトハ、——サウデハアリマスマイケレドモ、大藏大臣ノ御考ヲ惡ク取リマス、ドウセ借金ヲシテ財政ヲヤツテ行クナレバ、三千萬圓ヤ五千萬圓借金ガ

多イモ少イモ同ジダカラ、面倒臭イト云フ譯デモアリマスマイガ、サウ云フ風ニモ聞エルノデアリマス、併シ私ハ財政ノ見地カラ言ッテモ、八億ノ赤字公債ヲ出スヨリ、七億五千萬圓方宜シイ、七億ナラ尙ホ結構デアル、國民思想ノ上カラ言ッデモ、現ニ歴代ノ内閣ハ上ニ厚ク下ニ薄イ、併シ現内閣ハ今マデノ内閣ト違フト云フ點ニ、非常ニ國民ハ期待ヲシテ居リマスルガ、現内閣ト雖モヤハリドウモ財閥ニ媚ビルデハナイカ、ヤハリ上ノ方ニ厚イデハナイカト云フヤウナ心ヲ國民カラ取去ルト云フコトガ、私ハ一番急務ト考ヘテ、今マデ屢申上ゲマシタヤウナ次第デ、之ヲ政府ニ迫ッテ居ルノデアリマス、私ハ千萬圓デアラウガ、三千萬圓デアラウガ、五千萬圓デアラウガ、金額ノ多寡ニ依ッテ、私ノ議論ニ反對サレルコトハ、少シク御間違デハナイカト斯様ニ考ヘテ居リマス、ドウゾ此點ニ付テ大藏大臣ニ一層ノ御考慮ヲ希望シテ置キタイト思ヒマス、ソレカラ九年度ニ對シテノ自然増收デアリマスガ、今日自然増收ガアルト云フコトハ——是ハ私ハ少シク過大ノ見積デアルト思ヒマスガ、サウ云フコトノ議論ハ別ト致シマシテ、此自然増收ノアリマシタト云フ所以ハ、申スマデモナク、昨年輸出貿易

ガ盛ンデアッタ、サウシテ軍需工業ガ旺盛デアッタ、政府ノ時局匡救事業ガアッタ、斯ウ云フモノガ所謂經濟界一部ノ繁榮ヲ招キマシテ、其結果トシテ政府ニ自然増收ガアッタ、斯ウ云フコトデアリマス、併シ私ハ是ハ殆ド永續性ガナイト思フ、我國ノ輸出貿易モ、恐ラク九年度ハ八年度以上ニ、主要貿易國ハ我國ノ商品ニ有ユル彈壓、壓迫ヲ加ヘルデアラウト思ヒマス、ソレデドウシテモ此方面ノ輸出額ハ減ルノデアリマス、併ナガラ一方ニ於テ、未通商國ニ對スル我國ノ商品ノ進出ハ、マダ——發展途上ニアリマスカラ、一方デ足ラザル所ヲ此方デ補フトシテ、稍々八年度程度ノ輸出貿易ハアルト致シマシテモ、恐ラク私ハ世界各國ノ情勢ニ鑑ミテ、是モ永續性ガナイト思フ、又一方ノ軍需工業トカ、或ハ時局匡救ト云フヤウナモノ、爲ニ好景氣ヲ齎ラシテ居ルモノハ、是ハ政府ガ借金ヲシテ、其金ヲ民間ニ撒イテ、其金ノ一部ガ税金トナッテ政府ニ返ッテ参リツ、アルノデアリマスカラ、是亦軍需工業ガ衰ヘルトカ、時局匡救ヲ政府ガ全然打切レバ、此收入ガナクナルコトモ當然ダト思フ、サウスルト云フト、歳入増加ト云フモノハ、先ヅ當分是レ以上増シテ來ルモノトハ見ラレヌト私ハ思フ、ソレ

カラ先刻來伺ヒマシタ大藏大臣ノ、所調將來ノ見透シ、或ハ公債ニ對スル御考、斯ウ云フモノヲ私色々考ヘマスルト云フト、唯何モ彼モ三十五年三十六年ト云フ工合ニ、先ニ——送りマシテ、サウシテ今日ノ財政計畫ヲヤルト云フコトハ、私ハ頗ル是ハ危険ナヤリ方デハナイカト思フ、色々大藏大臣ノ御答辯ナンゾヲ聽キマス、コ、一年ヤ二年デ根本的財政ノ建直シナゾハ出來サウニハ考ヘラレナイ、サウ云フ風ニ考ヘマスルト云フト、吾々ノ考ト致シマシテハ、此際、先刻モ申シマシタヤウニ、八億圓ノ赤字公債ヲ出スナラバ、努メテ七億五千萬圓ニスル、七億圓トスルト云フ風ニ、所謂歳出ヲ減ズルト云フコトニ對シテモ、根本的ニ——總理大臣ナドハ、何時モ調査中ダトカ、考慮シテ居ルト言ハレテ、ハヤ既ニ二年ノ日ガ經チマシタガ、サウ云フコトデナクシテ、根本策ハ根本策トシテ、出來ル範圍ノ行政ノ整理ヲ致シテ歳出ヲ少シデモ減ズル、又歳入ニ對シマシテモ、只今申上ゲマシタヤウニ、三千萬圓デモ五千萬圓デモ、出來ルダケ増收ニ努メル、サウシテ年々此赤字公債ヲ順次減ジテ行クト云フ財政計畫ヲ、速ニ立テルト云フコトガ今日ノ場合ニ於ケル所ノ財政計畫トシテ、最モ私ハ確實

ナ遣方デハナイカ、只今ノヤウニ——一言ニシテ私ガ齋藤内閣ノ財政計畫ヲ忌憚ナク評スルナラバ、努力ヲシテ少シデモ歳出ヲ減ジヨウトスル其努力ノ跡ガ少シモナイ、又増收ヲ圖ルト云フコトモ努力ヲ拂ッテ居ラス、唯出ル金ト入ル金ヲ突合シテ、足ラヌ所ハ借金デヤル、此一語デ齋藤内閣ノ財政計畫ガ盡キテ居ル形ニ今日ナッテ居ルノデアリマス、私ハ此際ドウシテモ此方針ヲ取替ヘ、私ガ大藏大臣ニ只管御願致シマスコトハ、兎ニ角何モ彼モ先ヘ送ラズシテ、現在出來ル限り歳入ヲ増シ歳出ヲ減ズルト云フ方法ニ出ラレルコトガ、私ノ一番希望デアリマス、今日マデノ歴史ニ依リマスルト、サウ内閣ト云フモノガ五年モ十年モ續イタ例ハナイノデアリマス、大抵平均二年位ト云フコトニナッテ居ルノデアリマスカラ、今ハ高橋大藏大臣ガ御心配ヲ下ッテ居リマスガ、若シ現内閣ガ更迭ヲスルト云フヤウナ場合ニナリマシテ、サウシテ大藏大臣ガ色々御計畫ニナッテ居リマスヤウナ財政ノ根本建直シガ、不幸ニシテ現内閣ノ存立中ニソレガ行ハレズシテ、反對ナ傾向ニ向ッテ、サウシテ後繼内閣ガ出來タ場合ハ、後繼内閣ノ當事者ハ私ハ非常ニ困ルデアラウト思フ、後繼内閣ノ當事者ノ困ルト云フ

ヤウナコトハ、是ハ第二ト致シマシテモ、其時ハ國民ハ一時ニ非常ナ大キナ負擔ヲ負ヒ、非常ニ大キナ行政ノ整理ヲサレル、一時ニ大キナ行政ノ整理ヲサレルト云フコトニナレバ、必ズソレニ失業者ガ伴フト云フコトニナルノデアリマシテ、私ハ非常ニ國民ニ迷惑ガ一度ニ掛カルト云フヤウナコトガアリハセヌカト云フコトヲ、衷心憂慮致スノデアリマス、私ハ決シテ現内閣トシテハ惡イコトハ皆先ニ送ッテ、サウシテ樂ナ公債ニ依ッテ財政ヲヤッテ居ルト云フヤウナ御眞意トハ、解シテ居リマセヌケレドモ、形ノ上ニハサウ云フ風ニ相成ッテ居リマシヤウニ思ヒマス、私ガ只今申上デマシタヤウニ、消極的ノヤウデアリマスケレドモ、今日ハ其年々出來ル限リノ收支ノ均衡ヲ保ッテ行クト云フコトニ、御努力ヲ下サルト云フコトノ御方針ニ相成ルコトガ、私ハ國家財政ノ爲ニ最モ堅實ナ所以デナイカト考ヘマス、昨年ノ豫算ニ於テモ政民兩黨カラ相當ナ希望ヲ附ケテ、昨年度ノ豫算ハ通過シタノデアリマスガ、今年度ノ豫算ヲ見マス

ハ今日ハ是デ打切り——マダ實ハ二三大藏大臣ニ御伺シタイ點アルノデアリマスガ、丁度私本日書類ヲ置忘レテ參リマシテ、數字等ガ分リマセヌノデ、私ノ質問ハ今日ハ是デ打切りマス

○竹内委員長 牧山君、一ツ簡單ニ願ヒマス、サモナイト他ニ通告順ガアリマスカラ……

○牧山委員 チョット高橋大藏大臣ニ伺ヒタイト思ヒマスガ、議會再開以來、本會議及委員會ニ於ケル質問應答ニ依ッテ、來年度ノ豫算編成ノ御方針ハ大體諒承致シタノデアリマスガ、大藏大臣ノ御答辯ヲ伺ッテ來年度ノ豫算編成ニ付テノ御苦心、又多額ノ赤字公債ヲ發行セザルベカラザル理由等モ、私共詳細ニ知ルコトヲ得タノデアリマスガ、一度將來ノ財政計畫、將來ノ財政ノ建直シ等ニ至リマス、何故カ非常ニ御意見ヲ述ベラレルコトヲ御遠慮ニナッテ居ルヤウニ感ゼラレルノデアリマス、將來ノ財政ノ建直シ、財政、行政並ニ税制ノ整理、其他増稅計畫等ニ付キマシテモ、高橋大藏大臣ハ昨年ノ議會ニハ寧ロ大膽率直ニ色々御意見ヲ述ベテ居ラレルノデアリマスガ、今年ハドウ云フ譯カ非常ニ御遠慮ニナッテ居ルヤウニ思フノデアリマス、私ハ率直ニ一

ツ伺ヒタイト思ヒマスガ、高橋大藏大臣ハ御健康其他ノ理由ニ依リ、或ハ自分ノ手デハ來年度ノ豫算ヲ編成スルノデハナイト云フヤウナ御考ヲ、御有チニナッテ居ラレル結果、將來ノ計畫等ニ付テ餘リ多クヲ述ベルコトハ好マナイト云フ、心中サウ云フヤウナ御考ガアッテ、御遠慮ニナッテ居ルノデハナイカト思フノデアリマス、是ハ私バカリデハナク、國民ノ多數モ矢張新聞ニ現レタ議會ノ記事ヲ通ジテ、左様ニ見テ居ルヤウデアリマス、大藏大臣ハ御就任以來、國家ノ爲ニ一大決心ヲ以テ當ラレテ居リマスコトニ付テハ、深ク敬意ヲ表スル者デアリマスガ、何ト云ッテモ御高齡デアリマシテ、議會再開以來連日議會ニ於テ質問ニ應答セラレ、非常ニ御元氣デアリマシテ、詰リ議會ガ大藏大臣ニ取ッテハ若返リノ場所ダト云フヤウナコトモ、世間デ謂ハレテ居ル位デ、非常ニ御健康ノヤウニ見受ケラレマスケレドモ、何ト云ッテモ八十一ノ御高齡デアリマス、議會ガ濟ミマシタ後ニ於テハ、或ハ冠ヲ掛ケラレルノデハナイカ、サウシマスト將來ノ財政計畫ニ付テハ、高橋大藏大臣ノ手ニ依ッテハ實行サレナイコトニナルノデハナイカ、斯ウ云フコトニ付テ、世間デハ非常ニ不安ヲ抱イテ居ルノデアリマス

○高橋國務大臣 思ヒ掛ケナイ御尋デアリマス、私ハ生死共ニ自分ノコトハ考ヘテ居リマセヌ、御役ニ立ツ間、職ニ在ルト云フコトニナレバ、來年トカ今年トカ、ソシナコトヲ私ハ心ニ思ッテ居リマセヌ、命ノ續ク間ヤルノデス(拍手)

○竹内委員長 大藏大臣ハ御都合ガアリマスサウデスガ、午後ノ御都合ハ如何デスカ

○高橋國務大臣 午後二時ニ出マス

○竹内委員長 ソレデハ是デ休憩致シマス

○竹内委員長 大藏大臣ハ御都合ガアリマスサウデスガ、午後ノ御都合ハ如何デスカ

○高橋國務大臣 午後二時ニ出マス

○竹内委員長 ソレデハ是デ休憩致シマス

○竹内委員長 大藏大臣ハ御都合ガアリマスサウデスガ、午後ノ御都合ハ如何デスカ

○竹内委員長 ソレデハ是デ休憩致シマス

午後零時三十分休憩

午後二時七分開議

○小笠原委員長代理 ソレデハ休憩前ニ引續イテ會議ヲ開キマス

○野中委員 マダ吾々ヨリ要求致シマシタ材料ノ御交付モアリマセヌシ、又本日ハ大藏大臣御多用デ、三時マデニ御切上ニナルト云フ御話デアリマスカラ、不審ノ問題ハ政務次官或ハ其他ノ政府委員ニ御聽キ致スコトニ致シマシテ、根本的ノ問題ダケヲ御尋致シマス、勿論根本的ノ問題ダハアリマスガ、從來他ノ方々カラモ御質問ニナッタ點モアリマス、併ナガラ御質問ニ相成リマシタ氣持ガ、所謂目標ガ私共ト違ッテ御質問ヲ爲サッテ居ルヤウナ様子デアリマスカラ、私ハ改メテ大藏大臣ニ私共ノ氣持ニ依ッテ、或ハ既ニ問ヒ盡サレタコトデアルカモ知レヌケレドモ、サウ云フ問題ニ付テモ一應御伺申上ゲテ見タイト考ヘマス、先ヅ第一ハ公債發行ノ限度デアリマス、昨日政府委員ノ御説明ニ依リマスレバ、本年度ニ於キマシテ、一般會計、特別會計ヲ合セマシテ、九億四千二百萬圓發行ノ豫定ニナッテ居リマスガ、是カラ先ニ大藏大臣ハ公債ヲ増發スル意思ガアリマスカドウカ、意思ガ

ナケレバ見込ガアルカドウカ、其問題ニ付キマシテ豫メノ事柄ヲ承ッテ置キタイ

○高橋國務大臣 増發ノ意思ガアルカナイカ、是ハ國家ガドウシテモ歳入ヲ以テ賄フ以上ニ歳出ヲ必要トスル場合ニハ、公債ニ依ルヨリ外ハナカラウト思ヒマス、勿論増税ニ依ル増收等モ合セ考ヘナケレバナラヌ、私ハ九年度ノ豫算ニ於テハ、確ニ其公債ハ消化スルコトガ出來ル、斯ウ云フコトニ考ヘテ居リマス、其先ノコトニナリマスト、其時ノ又情勢モ考ヘナケレバナラヌ、併シ如何ナル場合ニ於テモ、若シ豫算ヲ審議スル上ニ、其支出ガ日本ノ國力不相應ノ支出デアルカラ、改メナケレバナラヌト云フ國論ガアレバ、ソレニ依ッテ是ハ改ムベキモノダト思フ、豫算ノ審議ニ當ッテハ、國民ヲ代表シテ居ル所ノ、殊ニ此衆議院ノ議員諸君ニ於カレテハ、一大藏大臣以上ニ其點ニ付テハ深く考慮アルベキコトダト考ヘル、ソレデ將來ノコトハハッキリ此處デ言ヘヌ、併シ私ハサウ考ヘル、今日私ノ承ッテ居ル所デハ、一方ニ於テハ將來ノ財政ガドウナルデアラウカト云フコトヲ非常ニ憂慮シテ、少シデモ早く此財政ヲ常道ニ復歸シタイ、是モ矢張國家ノ爲ニ考ヘラレル、殊ニ尤ナ御考デアル、サウカト思フト、一方ニ於テ

ハ尙ホ今後モ軍事費ハ餘計ニナルデアラウ、餘計ニナッチャイカストハ言ハレナイ、餘計ニナル豫想ヲ有ッテ居ル、サウシテ國費ガ益、膨脹スルト云フコトヲ認メラレテ居ルニモ拘ラズ、サウカト思フト、又一方ニ於テハ農村ノ救済、中小商工業者ノ救済、皆中央政府ノ救助ヲ仰グト云フヤウナ方ニ運動ガ盛ニナッテ居ル、斯ウ云フコトガ、マア輿論ト云フノナラバ、輿論ト云ッテモ宜イガ、若シ是ガ輿論トスルナラバ、悉ク矛盾シテ居ル輿論ナンデアル、此輿論ニ立ッテヤッテ宜イノカ、甚ダ迷フ譯デアアル、是ハ一大藏大臣ガ之ヲ氣張ッテカラニ、斯ウシヨウト言ウテ見タ所デ、國論ガ、輿論ガサウ云フ風ニ矛盾シテ居ッテ、殊ニ其勢力ヲ張ッテ來ル以上ハ、大藏大臣トシテハ立往生デア

ル、ソレ故ニ私ノ將來ニ對シテ、將來ノ財政ノ事ニ付テノ理想モ既ニ述ベテアリマスルカラ御承知ニナッテ居リマセウ、其他内外ノ國情ニ付テモ、既ニ御判斷ガ出來テ居リマセウ、故ニ是ハ私ニ諸君ガ御望ミニナシタラ舉國一致ノ豫算ガ出來ルカ、ドウシタラ舉國一致ノ財政ノ政策ガ樹ッテ行クカ、矛盾ノナイヤウニ十分ニ一ツ御研究ヲシテ戴キタイト私ハ考ヘテ居リマス

○野中委員 今大藏大臣ノ御答辯ニ依リマスレバ、輿論ノ強サ、或ハ議會ノ情勢ニ依ッテハ、此發行高ヲ増額シテモ宜シイト云フヤウナ御氣持ノヤウデアリマスガ、サウ承ッテ宜シウゴザイマスカ

○高橋國務大臣 前ニモ申述ベマシタ通り、財政カラ云ッテ收支ノ均衡ヲ維持スルコトハ最モ大切ナコトデアアル、併ナガラ國トシテハ内外ノ情勢ニ依ッテ、此大切ナ財政ノ收支ノ均衡ヲ維持スルコト云フ以上ニ、當面ニ於テハヨリ以上應急、緊急ノ處置ヲシナケレバナラヌト云フ爲ニ、已ムヲ得ザル支出ガアル、サウスレバ其方ニ又力ヲ向ケナケレバナラヌト云フコトニナリマスカラ、サウ御承知ヲ願ヒタイ

○野中委員 今大藏大臣ハ、緊急ナル場合ニ於テハ出シテモ宜シイト云フ御氣持ノヤウデゴザイマスルガ、然ラバ私ハ大藏大臣ニ御同致シマス、今ニ於テ追加豫算トシテ現ハレベキ問題ハ、是ハ農林豫算ガ先ヅ中心デアリマセウ、私共ガ漏レ承ル所ニ依リマスレバ、最小限度ニ於テ、某政黨ニ於キマシテハ二千萬圓ヲ要求シ、政府ニ於キマシテハ一千万圓ト云フヤウナ程度デ折合フノデハナイカト云フヤウナ話ガアリマス、何レニシマシテモ、兎ニ角追加豫算ノ形式ヲ

以テ一千萬圓以上、或ハ一千萬圓前後ノ公債ガ新規ニ發行サレルト云フコトハ、是ハ豫定シテ差支ナイモノデアラウト思フ、此場合ニ於キマシテ、私ハ大藏大臣ニ御質問スルノデアリマスガ、斯ウ云フヤウナ工合ニ、輿論ノ重壓ト申シマスガ、議會ノ重壓ニ依ッテ、サウシテ果シテ自分ノ立場ヲ、從來一般會計ニ於キマシテ、約七億二千萬圓程度ヲ以テ満足シテ、ソレデナケレバナラヌト言ハレマシタ所ノ大藏大臣ガ、或ハ海軍問題ニ付テ五百萬圓ヲ追加シ、更ニ農林豫算ニ於テ一千萬圓以上ヲ追加スルト云フコトニナリマシタ時ニ於テ、私ハ大藏大臣ノ信念、或ハ社會的觀念、或ハ社會的認識ガ何處ニアリヤト云フコトヲ疑ハザルヲ得ナイ、私共ガマダ豫算ノ決定前ニ大藏大臣ヲ屢訪問ヲ致シマシタ、其場合ニ於キマシテ、私共ハ農村或ハ都市ノ連中ト共ニ、是ハドウシテモヤッテ貫ハナケレバナラヌ、詰リ是ハ軍事豫算ト同様ニ、否ヨリ以上ニ日本ノ國家狀態カラ見ル時ニハ必要デアルト、屢、私共ハ大藏大臣ニ御商會シテ御話ヲ申上ゲタコトハ御存ジノコトデアラウト思フ、其事柄ヲ其時ニ爲サズシテ、今日初メテ輿論ノ重壓カ、或ハ議會ノ壓力ニ依ッテ爲サルト云フコトハ、大藏大臣自體ガドウ云

フ御考ヲ以テ財政計畫ニ臨ンデ居ルノダラウカ、否ソレヨリ以上ニ、私共ハ寧ロ此日本ノ社會情勢ニ對スル所ノ御認識如何ト云フコトヲ疑ハザルヲ得ナイノデアリマス、併ナガラ發行高ノ多少ハ是カラアルカモ知レヌト云フ御答デアリマスルカラ、先ヅ大體ニ於キマシテ、ヨリ以上ニ重壓ガアリ、ヨリ以上ニ議會ノ、何ト申シマスガ、一致ヲ見ル場合ニ於キマシテハ、ヨリ以上ノ公債發行ガアルモノデアルト云フコトガ分リマシタカラ、私ハ此發行高ノ問題ニ付キマシテハ此程度デ止メマス

續イテ御伺申上ゲマス、御伺申シタイノハ、所謂此公債發行ニ關スル金利ノ問題デアリマス、大藏大臣ハ豫算委員會ニ於テ、又ハ本委員會ニ於キマシテモ屢、御聲明ニナリマシタ、低金利政策ト云フモノハ自分ノ希望スルモノデアアル、希望スルモノデアアルガ、併シソレハ徐々タルノデアアル、斯ウ云フ風ナ御説明ガアリマシタコトハ、是ハ速記録デ見マシテモ御分リノ事デアラウト思ヒマスルガ、其場合私ハ斯ウ云フ風ナ、善ト信ジタ事ハ私共ハ斷乎トシテ行フコトガ最も適當デハナカラウカ、苟モ大藏大臣トシテ是ガ善イト信ジタ事デアラナラバ、徐々ニヤルヨリカ、社會情勢或ハ經濟情勢ヲ見

テ、斷乎トシテ行フコトヲ以テ、ソコニ非常時内閣ノ非常時大藏大臣トシテ職責ヲ完成スルコトガ出來ルノデハナイカト思フノデアリマスガ、此問題ハ既ニ言ハレテ居ル事デアリマスカラ、是レ以上ノ答辯ハ求メマセヌガ、個々ノ問題ニ付キマシテ、大體トシテハ徐々ニヤルト云フコトデアリマスカラ、ソレ以上ハ追窮シマセヌガ、個々ノ問題ニ付テ、此利率ノ變更ヲスルヤ否ヤト云フ事ヲ御伺シタイト思ヒマス、第一ハ日本銀行ノ利率ノ問題デアリマス、是ハ御承知ノ通り、昨年ノ七月一日ニ日本銀行ノ金利ガ四分三厘八毛トナッタト云フコトハ、是ハ皆知ッテ居ル所デアリマスルガ、此四分三厘八毛ト云フ日本銀行ノ利率ヲ、低金利政策ヲ御考ニナッテ居リマスル大藏大臣ハ、變更スル御意思ガアルヤ否ヤ、變更スルニ付テハ、即時變更スル意思アリヤ否ヤ、此問題ヲ伺ヒタイト思ヒマス

ト云フモノハ、始終唯金融ノコトバカリニ專心考ヘテ居ル譯ニハ行カナイ、總デノコトヲ見タリ聽イタリシテ裁斷ヲシテ行カナケレバナラヌ、然ルニ日本銀行ト云フモノハ、四六時中何ガ主ナル職務デアルカト云フト、即チ金融界ノコトヲ始終睨ンデ居ル、サウシテ見レバ、利息ヲ上ゲタガ宜イカ、下ゲタガ宜イカト云フコトヲ判斷スルコトハ、先以テ日本銀行ニ委ネテ置イデ宜イ、併シ彼等ハ勝手次第ニハ出來ナイ、其時ニハ必ズ大藏大臣ノ承認ヲ得ナケレバナラヌ、其時ニ大藏大臣トシテ能ク事情ヲ聽キ、理由ヲ聽イテ、尤デアレバ之ヲ許スト云フヨリ外ニナイ、大藏大臣カラ日本銀行ニ金利マデモ指圖スルヤウニナッテハ、却テ弊害ヲ生ズルト考ヘル

○野中委員 成程現在ノ職制ニ於テハ、或ハ大藏大臣カラ日本銀行總裁ニ對シテ金利ヲ指圖スルコトハ出來マスマイ、併ナガラ私共ハ今日ニ於キマスル所ノ、所謂日本銀行ノ處置ノ問題ニ付テ、屢外ノ委員カラモ言ハレテ居リマスルガ、日本銀行問題、日本銀行ノ處置ニ付キマシテ、色々私共ノ腑ニ落チナイヤウナ點ガ生ズルノデアル、而モ其腑ニ落チナイト云フ點ハ、日本銀行ハ主トシテ日本銀行ノミノ利益、日本銀行ノ

私ノ信念デアリマス、ト云フノハ大藏大臣

○高橋國務大臣 日本銀行ト致シマシテハ、政府ノ本當ノ方針ハ能ク承知シテ居ルノデアリマス、併ナガラ日本銀行ノ金利ハ、決シテ大藏大臣ガ指圖シテ上ゲタリ下ゲタリスベキモノデハナイト云フコトハ、是ハ私ガ日本銀行ニ在職シテ居ッタ當時カラノ私ノ信念デアリマス、ト云フノハ大藏大臣

テ、斷乎トシテ行フコトヲ以テ、ソコニ非常時内閣ノ非常時大藏大臣トシテ職責ヲ完成スルコトガ出來ルノデハナイカト思フノデアリマスガ、此問題ハ既ニ言ハレテ居ル事デアリマスカラ、是レ以上ノ答辯ハ求メマセヌガ、個々ノ問題ニ付キマシテ、大體トシテハ徐々ニヤルト云フコトデアリマスカラ、ソレ以上ハ追窮シマセヌガ、個々ノ問題ニ付テ、此利率ノ變更ヲスルヤ否ヤト云フ事ヲ御伺シタイト思ヒマス、第一ハ日本銀行ノ利率ノ問題デアリマス、是ハ御承知ノ通り、昨年ノ七月一日ニ日本銀行ノ金利ガ四分三厘八毛トナッタト云フコトハ、是ハ皆知ッテ居ル所デアリマスルガ、此四分三厘八毛ト云フ日本銀行ノ利率ヲ、低金利政策ヲ御考ニナッテ居リマスル大藏大臣ハ、變更スル御意思ガアルヤ否ヤ、變更スルニ付テハ、即時變更スル意思アリヤ否ヤ、此問題ヲ伺ヒタイト思ヒマス

ト云フモノハ、始終唯金融ノコトバカリニ專心考ヘテ居ル譯ニハ行カナイ、總デノコトヲ見タリ聽イタリシテ裁斷ヲシテ行カナケレバナラヌ、然ルニ日本銀行ト云フモノハ、四六時中何ガ主ナル職務デアルカト云フト、即チ金融界ノコトヲ始終睨ンデ居ル、サウシテ見レバ、利息ヲ上ゲタガ宜イカ、下ゲタガ宜イカト云フコトヲ判斷スルコトハ、先以テ日本銀行ニ委ネテ置イデ宜イ、併シ彼等ハ勝手次第ニハ出來ナイ、其時ニハ必ズ大藏大臣ノ承認ヲ得ナケレバナラヌ、其時ニ大藏大臣トシテ能ク事情ヲ聽キ、理由ヲ聽イテ、尤デアレバ之ヲ許スト云フヨリ外ニナイ、大藏大臣カラ日本銀行ニ金利マデモ指圖スルヤウニナッテハ、却テ弊害ヲ生ズルト考ヘル

○野中委員 成程現在ノ職制ニ於テハ、或ハ大藏大臣カラ日本銀行總裁ニ對シテ金利ヲ指圖スルコトハ出來マスマイ、併ナガラ私共ハ今日ニ於キマスル所ノ、所謂日本銀行ノ處置ノ問題ニ付テ、屢外ノ委員カラモ言ハレテ居リマスルガ、日本銀行問題、日本銀行ノ處置ニ付キマシテ、色々私共ノ腑ニ落チナイヤウナ點ガ生ズルノデアル、而モ其腑ニ落チナイト云フ點ハ、日本銀行ハ主トシテ日本銀行ノミノ利益、日本銀行ノ

私ノ信念デアリマス、ト云フノハ大藏大臣

ミノ立場ヲ考ヘマシテ、所謂經濟情勢、社會情勢ニ即シテ金利ヲ引下グベキカ否カト云フコトニ對シテ、ドウモ事實上ニ於テ疎

イヤウニ思フ、例ヘバ普通一般市場ニ於キマシテ資金が横溢スル場合ニ、一般銀行間ニ於キマスル利子ノ引下ヲ要求スル時ニ於テ、先ヅ第一ニ利子引下ノ當面ノ第一歩ヲ踏マセラレテ居リマスモノハ、例ヘバ郵便貯金ト云フヤウナモノデアル、日本銀行ノ預金ヨリモ、寧ロ郵便貯金ト云フヤウナモノガ先ヅ第一歩ニ金利ヲ引下ゲテ、續イテ日本銀行、續イテ一般銀行ト云フノガ、ソレニ附隨スルト云フコトガ今マデヤッテ居ル實例デアル、私共ハ所謂日本銀行ガ唯單ナル財界ノ金融界ノ一角ニノミ立籠ッテ、日本ノ財政、日本ノ經濟ト云フコトニ對シテ注意ヲシナイノデ、常ニ遲レテ金利政策ガ實行サレテ居ル此實狀ヲ見ル時ニ於テ、寧ロ是ハ大藏大臣ノヤウナ政府ニ關係ヲシテ居ル者ガ、社會實情ヲ直視シタ時ニ於テ是ハ爲スベキモノデアルト云フナラバ、郵便貯金ヨリモ先ニ日本銀行ノ金利ヲ引下ゲテ、所謂低金利政策ノ實現ヲ見ルコトガ適當デハナイカト思ヒマス、併シ之ニ對シテ大藏大臣ハ、日本銀行ニ對シテ指圖ヲスルト云フ意思ガナイト云フヤウナ工合ニ判斷ヲ致

シマスルガ、ソレデ宜シウゴザイマスカ、ソレデ宜シイナラバ次ノ問題ニ移リマス

○高橋國務大臣 大藏大臣ハ決シテ利子ヲ今上ゲロトカ、下ゲロト云フコトヲ「イニシアチーブ」、指圖ヲスルコトハ致シタクナイノデゴザイマス、或ル大藏大臣ハ指圖ヲシタクモアルラシイガ、併シ私ハサウ云フ指圖ヲシタクナイ、是ハ日本銀行ニ委セテ置ク

○野中委員 或ル大藏大臣ハ指圖ヲシタクトガアルガ、私ハシナイト云フ御意思ヲシウゴザイマスカラ、現在ノ高橋大藏大臣ハシナイト云フ意思デアルト云フコトダケヲ認メマシテ、此問題ハ先ヅ大體打切りマシテ次ニ移リマス

次ハ矢張同ジ利率ノ問題デアリマスルガ、公債ノ問題デハゴザイマセヌ、一般ノ金利ノ問題デゴザイマス、過日此公債發行ノ委員會ニ於キマシテ、一般ノ會社ノ配當ヲ制限スルト云フコトガ、此場合低金利政策ヲ實現スルニ至當デアルバカリデナク、一般ノ社會政策カラ見テ適當デアルト云フ意見ヲ言ウタガアリマシタ、其點ニ對スル大藏大臣ノ意思ハマダ私共ニハ甚ダ明瞭ヲ缺イテ居ッタヤウニ思ヒマス、現在ニ於テハドウトカ斯ウトカ云フコトデ、明瞭ヲ

缺イテ居リマスカラ、此場合ハ「キリト」此問題ニ對シテ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○高橋國務大臣 モウ一度……

○野中委員 配當制限ノ意思アリヤ否ヤ

○高橋國務大臣 是ハ大藏大臣トシテハ、配當ヲ殖ヤシチヤナラヌトカ、何トカ云フコトヲ指圖スル譯ニハ行カヌ、認可ヲ得ニ來ルモノニ對シテハ言ヘルノデス、併ナガラ大體ノ方針トシテハ、銀行ノミナラズ、總テノ事業會社ト雖モ、此際ハ増配ナドヲセズニ、成ベク色々ノ事業ノ基礎ヲ鞏固ニスルヤウニ、固定資本ノ銷却ヲスルトカ、積立金ヲ餘計ニスルトカ、繰越ヲ餘計ニスルトカ、兎ニ角將來ドウ云フコトガ起ルカ分ラヌノデスカラ、今迄ノヤウニ少シ經濟界ガ騒ギ出スト直グニ困ルト云フコトガナイヤウニ、何處マデモ基礎ヲ鞏固ニスルヤウニシナケレバナラヌト云フコトハ、大藏省トシテ財界ニ付テ指導スル方針デス

○野中委員 此配當制限ノ問題ニ對シマシテハ、私共ハ寧ロ國家ガ法律ヲ作ッテ配當ヲ制限スベキモノデアラウト考ヘル、ソレハ現在ノ非常時局ニ際會シマシテ、或ハ軍事關係ノ事業デアリマストカ、或ハ其他ノ事業ニ關シマシテ、相當利益ヲ得テ居ル會社ガアリマス、勿論不況ノ會社モアリマス

ガ、併ナガラ私共ハ現代ノ資本主義ト云フモノガ、配當ヲ澤山得ヤウト云フ目的ヲ以テマシテ、或ハ競争ヲシ、或ハ其他ノ階級ヲ搾取致シマシテ好配當ヲ續ケテ居ル實情ヲ見テ居リマス、今日ハ前ニモ言ッタ通り時間ガアリマセヌカラ、此問題ニ對スル細カイコトハ申上ゲマセヌガ、其實情ヲ見テ居リマス、ソレデアリマスカラ、寧ロ斯ウ云フ時ニ國家ガ法律ヲ作ッテ、一產業會社デアッデモ、或ハ會社ニアラズトモ、此配當ヲ一定ノ利率ノ中ニ制限ヲ致シマシテ、其他ハ或ハ非常特別利得稅トデモ云フカ、或ハ現在ノ租稅制度ヲ改正致シマシテ、此餘剩價值ハ國家ガ取ルト云フヤウナコトニデモ致シマスカラバ、現在ニ於キマスル資本主義ノ弊ヲ幾分矯メルコトガ出來ルト共ニ、國家全體ノ氣持ヲ和ヤカニスルコトガ出來ルノデハナイカト思ヒマス、併ナガラ現在ノ大藏大臣ハヤル意思ガナイト云フコトガ分リマシタカラ、是ハ此程度デ止メテ置キマス

第三番目ニ、預金部ノ貸金ノ金利ヲ低下スル御意思ガアルカナイカ、此預金部ノ資金ハ、大體ニ於テ郵便貯金デアルト云フコトハ御承知ノ通りデアリマス、其郵便貯金ハ一昨年ノ十月一日カラ年三分ヲ以テ

預ッテ居リマス、此郵便貯金ノ性質ハ、私ガ申上ゲルマデモナク御承知ノ通りデアリマス、其零細ナル金ヲ集メタ郵便貯金ヲ年三分デ預ッテ置キナガラ、是ガ貸付ニ當リ、例ヘバ特別融通ニシマシテモ五分三厘デアルトカ、或ハ四分二厘トカ云フ——最低ヲ以テモ四分二厘或ハ五分三厘ノ利率ヲ以テ貸付ケテ居リマス、斯ウ云フヤウニ三分デ預ッタ郵便貯金ノ貸付ニ對シテ、四分二厘デアルトカ五分三厘、或ハ五分九厘ト云フヤウナ利鞘ヲ稼グト言フコトハ、是ハ國家トシテドウカト考ヘマスガ、此問題ニ關シマシテハ、昨年ノ議會ニ於キマシテ出來ルダケ避ケル積リダト云フ御話ガアリマシタガ、ソレガマダ實現サレテ居リマセヌ、今度ノ預金部ノ貸金ニ對シマシテ、幾分金利ヲ低下セシムル御意思アリヤ否ヤ、ソレヲ承リタイ

○高橋國務大臣 是ハ政府委員カラ御答致シタ方ガ明瞭ニナリマセウ、今御舉ゲニタノハ預金部ノ高イ方ノ利息ヲ御舉ゲニナツタノデスガ、モット安イ利息デ貸シテ居ル筈デス、是ハ政府委員カラ説明致サセマス

○富田政府委員 預金部長ガ居リマセヌケレドモ、今大臣カラ御話ガアリマシタカラ

申上ゲマス、詰リ預金部ノ資金ハ遊ンデ居ル金モ相當アリマス、又委員會デ融通ヲ決定シマシテモ、實際出スマデニ相當ノ期間ガアリマシテ、サウ云フ場合ニ於テ利子ノ損ガアリマスカラ、ソレヲ補填スル意味モアリマス、預金部デハ三分二厘デ致シテ居リマスガ、市場ノ利率ハ五分乃至八分ノ貸付ニナッテ居リマス、現在ノ預金部ノ資金ノ構成ニ於キマシテ、超エテ居リマス貸付利率ト云フモノヲ申シマスレバ、最低ノ利率ト申シテモ差支ナイト思ヒマス、預金部長ガ參リマスレバ詳シイコトヲ申上ゲマス

○野中委員 詳シイコトハ手許ニ材料ガ參ッテ居リマセヌノデ、私自身ニ於テモ能クハッキリ分ッテ居リマセヌ、併ナガラサウ云フ意思アリヤ否ヤト云フ大體ノ御質問ヲ致シタマケデ、細カイ問題ハ他日致スコトニ致シマスカラ、是ハ此程度デ止メマス

次ハ公債利子借替ノ問題デアリマス、是ハ小笠原委員カラ屢々御質問ガアッタヤウデアリマスガ、其實問ニ依リマスレバ、大藏大臣ハ低利借替ノ意思ガナイヤウデアリマス、低利借替ヲスルニ當ッテハ、公債ニ依ッテ利殖ヲシテ居ル者ノ生活ヲ脅カス、或ハ之ニ依ッテ營業ヲシテ居ル者ノ營業ヲ脅カス、斯ウ云フ風ナ意味合カラ、低利借替ノ

意思ハナイヤウニ思ヒマスルガ、私共ガ考ヘマスルノニ、此低利借替ヲ爲スノガ、今日ノ社會政策的ナコトデハナカラウカ、何故カトナレバ、此公債ノ所持者ト云フ者ハ是ハマダ政府ノ方カラハッキリシタ書類ガ參リマセヌカラ、誰ガドレ位持ッテ居ルカト云フコトハ分リマセヌ、併ナガラ大部分ノ公債所持者ト云フ者ハ、銀行カ、生命保險カ、信託會社デアルカ、或ハ日本銀行デアルカト云フコトダケハボンヤリ分リマス、恐ラク今日ノ農村ニ行キ、今日ノ中小商工業者ノ所ニ行キマシテモ、殆ド公債ヲ持ッテ居ル者ガアリマセヌ、アリマセヌデ大部分ハ銀行デアリマス、例ヘバ生命保險會社ガ昭和七年十月ニ於テ一億千四百萬圓持ッテ居ッタ、或ハ銀行ノ系統カラ見マスレバ、三井ガ約二億圓近イモノヲ持ッテ居リマス、是ハ正確ナ數字ハ分リマセヌガ、三井、安田、川崎、山口、住友等ニ於キマシテ、約七億以上ノ公債ヲ持ッテ居ルト云フコトハ、是ハ確カナ數字デアラウト思ヒマス、斯ウ云フヤウナ工合ニ、大資本家ガ之ヲ持ッテ居リマシテ、實際ノ人々ト云フ者ハ少イ、信託會社ノ方ハマダ表ガ來マセヌカラ分リマセヌガ、何レニシマシテモ公債ノ所有者ト云フモノハ大銀行デアル、而モ此

大銀行ガ此公債ヲ持ッテ居リマシテ、一般ノ人間ハ公債ヲ持ッテ居ル者ガ少イ、此大銀行ハ現在資金ガ豊富デアリマス、有リ餘ッテ居リマス爲ニ、更ニ公債々々ト云フコトヲ希望シテ居リマス、是ハ市場ニ現ハレタ事實ニ依ッテ明瞭デアリマス、ソレデアリマスカラ、私共ハ現在ノ高利公債ヲ低利公債ニ借替ヘルコトハ、寧ロ私共ニ言ハセレバ、或ル意味ニ於テ産業ヲ開發シ、或ハ國家ノ財政ノ基礎ヲ固ウスルト云フコトノ利益ガ多クアリマシテ、此大資本家ノ幾分ノ損失ト云フコトハ忍ンデモ宜イノデハナカラウカ、此意味ニ於キマシテモウ一度、伺ッタコトデアリマスガ、ハッキリ御伺シタイノデアリマス

○高橋國務大臣 私ニハ舊公債ノ高イモノヲ低利ニ借替ヘル意思ガナイト斷言サレタガ、ソナコトハナイ、意思ガナイト云フコトハナイ、時機ガマダ其處ニ來デ居ラヌト言ウテ居ル、將來ハ高利ヲ四分利ニ替ヘル、或ハ三分五厘ニ借替ヘルト云フコトハ無論シナケレバナラス、又サウ云フコトヲ希望シテ居ルガ、今日直チニソレヲスルベキコトデハナイト言フノデアル、ソレカラ公債ヲ持ッテ居ル者ガ必ズ金持ダト云フガ、必シモ金持デハナイ、公債ヲ有ッテ居ル

銀行ノ金ト雖モヤハリ國民ノ金ニ外ナラヌ、公債ヲ一時ニ借替ヘテ、急激ニ金利ヲ低下スルト云フコトハ、ヤハリ一般ノ人ノ貯蓄ト云フモノ、收益モ減ルノダカラ、經濟界ノ事ハサウ俄ニ激變ヲ起スヤウナコトハ、成ベク避ケテヤラナケレバナラス、其處ガアナタハ若イカラオ氣ガ付カナイカモ知レナイガ、コチラハ年ヲ取ッテ居ルノダカラ意見モ違フケレドモ、私ハ龜ノ甲ヨリモ年ノ功ト云フコトヲ古人ガ言ハレテ居リマスガ、其通りデアルト思フ、經濟上ノコトハ餘リ急イデハ却テイカヌト思フ

○野中委員 大分面白イ御話デアリマシタガ、私ハ今言ウタ通り、成程現在ノ大銀行ノ資本ト云フモノハ貯蓄ノ集リデアリマセウ、此問題ハモウ少シ經チマシテ、現在ノ金融資本ノ機構ノ問題ダケニ付テ御伺シタイト思ヒマスガ、併ナガラ此貯蓄ト云フモノ、集リデアリマシテモ、今日餘裕ガ銀行ニ存シテ居ルト云フコトハ、私共ハ十分ニ認メ得ルト思フ、何トナレバ或ハ電氣社債ノ借替トカ、或ハ電力會社ノ社債借替ニ依ッテ、幾多ノ事實ガ高利カラ低利ニ移ッテ居ルコトハ事實デアリマス、ソコデ是同ジヤウナ工合ニ、即チ現在ノ銀行間ニ資金ガ有リ餘ッテ居ル、遊ンデ居ルト云フ一ツノ證

據デアラウト思フ、シテ見レバ他ノ社債ニ

對シテ安クスルコトガ、國家ノ債祭ニシテモ、社債ニシテモ、理論上カラ言ッたら正當デアラウト思ヒマス、併シ大藏大臣ハヤラスト云フ御意思ノヤウデ、徐々ニ機會ガアツタナラバヤルト云フ御意思デアリマスガ、私ハ其大藏大臣ノ御意思ト云フモノハ、此處テ中上ゲルコトハ甚ダ失禮カモ知レマセヌケレドモ、ドウモ大藏大臣御自身ハ信念ヲ以テ斯ウ云フコトヲヤッテ居ラレルノカドウカト云フコトニ、非常ニ疑問ヲ有ツノデアリマス、勿論八十一歳デゴザイマスカラ、最早榮利榮達ハ望マレマスマイガ、一身以テ國家、國民ノ爲ニ御盡シニナルコト、ハ思ヒマス、併シ私共ガ見ル時ハ、アナタノ御活動ハ信念アル活動トハ思ヘナイ、本當ニアナタガ、例ヘバ二十一億以上ニ此財政ヲ増シテハナラヌト云フ固イ信念ヲ持ッテ居ラレルナラバ、其當時ノ信念ヲ貫イテ行カレルト云フコトガ、大藏大臣トシテハ本當ニシナケレバナラヌ義務デアラウト思フ、其途中ニ於テ輿論ノ強壓、或ハ議會ノ壓迫ニ依ッテ動クヤウデハ、其信念自體ト云フモノヲ疑ハレテモ已ムヲ得ナイデハナカラウカ、總テノ場合ニ於テ自分ノ信念トシテ思ッタコトハ貫ク、縮尻ッタ御罷メニナレ

バ宜イ、幾多ノ政黨ノ方々ガ大藏大臣ニ對

シテ、非常ナル賞讃ノ言葉ヲ發シテ居リマスガ、私ノ見ル時ハ、大藏大臣ハ唯單ニ機會主義者デハナイカ、唯漸ヲ追ウテ進ム許リデ、信念ナクシテ其邊ヲ動イテ居ル、水草ノヤウニアチラコチラト動イテ居ルノデハナイカ、老人ニ對シテ洵ニ失禮デアリマスガ、私ノ氣持カラ見レバサウ云フ風ニ見エマス、デアリマスカラ、總テノ仕事ハ自分デ善イト思フモノハ斷然トヤル、縮尻ッタ罷メル、是位ノ御決心デヤラナケレバ、日本ノ將來ノ財政ヲ安心シテ御委セスルコトハ出來ナイト思フ、是ハ餘談デアリマスガ、兎ニ角餘リノラリクラリトナサイマスカラ齒應ヘガアリマセヌシ、又本當ニヤルト云フ御意思トハ見エマセヌノデ、ツイ若イ儘ニ失禮ナコトヲ中上ゲテ相濟ミマセヌデシタ、今ノ問題ハ是デ打切ッテ置キマス

次ニ大藏大臣ハ、現在ノ金融機構ヲ以テ最善ナルモノト御考デアリマスカドウカ、此問題ヲ御伺シタイト思ヒマス

○高橋國務大臣 大藏大臣ハ信念ガナイ、ノラリクラリシテ居ル、大藏大臣ノ椅子ニ座ッテ居ル價值ガナイト云フコトヲ今仰シヤッタ、其人間ニ對シテ尋ネラレテモ役ニ立チマセヌカラ御答致シマセヌ

○野中委員 併シ私ハ今アナタニ一應サウ

云フ氣持デアルト云フコトヲ申上ゲタノデアッテ、サウデアルト云フ斷定ハ致シテ居リマセヌ、併シ御答ニナラナケレバ、ソレデモ宜シウゴザイマス、ケレドモ國民トシテ聽キタイモノニ對シ、少クトモ國民ニ斯ウ云フ聲ノアルモノニ對シテ御答ハ、親切ナル大藏大臣トシテハ爲サルベキデハナイカト思ヒマスガ故ニ、敢テモウ一度御伺申上ゲマス

○高橋國務大臣 先刻ノ私ノ近狀ニ付テ御述ニナッタコトハ、決シテ國民ノ聲トハ私ハ信ジテ居リマセヌ、ソレ故ニ御答致シマセヌ

○野中委員 國民ノ聲ト云フ風ナ意味ニ御取リニナラナイデモ、國民ノ聲ノ一人デアルト云フコトハ、是ハ御認メニナルデアラウト思フ、一人デモサウ云フ者ガアリマスル時ハ、私ハ大藏大臣トシテ、若イ者ノ蒙ヲ啓クト云フ意味合カラ御話ナサルコトガ、是ガ最モ宜イノデハナイカ、私共ハ若年デアリマスカラ、マダ足りナイ所モアリマセウガ、其若年ナル者ニ對シテ教ヘテヤルト云フコトガ、是ガ老人トシテ御親切ナル態度デハナイカト考ヘマス、モウ一度謹ンデ御伺致ス次第デアリマス

○高橋國務大臣 サウ云フ譯デ私ニ意見ヲ

聽キタイト仰シヤルナラバ、斯ウ云フ公開ノ席デナク、私ノ所ニイラシヤッテ意見ヲ御聽キニナッタラドウデスカ、今ノヤウニ散々罵詈訾シテ、今ニナッテ尋ネルトハ何事デスカ

○小笠原委員長代理 野中君、大藏大臣ノ

御答モアリマセヌヤウデスシ、時間ノ關係モアリマスカラ、次ノ方ヘ如何デセウカ：

○野中委員 ソレデハ根本問題ニ付テ御聽

キシタイト思フタノデアリマスガ、此次ニ御伺致シマス

○田中委員 財政政策ニ付キマシテハ、大

本ニ於テ私共ノ意見ト大藏大臣トノ意見ニハ大ナル差異ハゴザイマセヌ、又通貨政策ニ至リマシテハ、全ク同ジト言ッテモ宜イ位デアリマスカラ、其點デ御聽キ申スコトハナイト思フノデアリマス、唯心配ナノハ公債政策ノ前途デアリマシテ、地方ヘ參リマスト、地方銀行ノ重役ガ盛ニドウナルカト云フコトヲ聽キマスシ、又一流銀行デモ此頃多少心配シ出シタノデハナイカト思ヒマス、ソコデ極メテ簡單ニ數點ニ付テ御伺シタイト思ヒマス、大藏大臣ノ仰シヤル言葉ガ、直グ證券界ニ影響スルコトヲ知ッテ居リマスノデ、含蓄ノアル御言葉デ御返事下サ

レバ、善意ニ解釋シタイト思ヒマス

第一ニ四分利デ今後公債ヲ發行シ得ルヤ

否ヤ、斯ウ云フ問題デアリマス、昨年ノ七月ニ利下ヲ致シマス以前ニハ、甲號五分利公債ノ利廻リハ四分九厘九毛位デアリマシテ、當時ノ一流銀行ノ定期預金ノ利率ハ四分二厘デゴザイマスカラ、相當ノ開キガゴザイマシタノデ、日本銀行ノ持ッテ居ル手持ノ公債ヲ民間銀行ガ譲ッテ呉レト言ッテ來ルノハ當然ダト思ヒマスガ、利下ヲ致シマシタ今日ニナッテ見マス、四分利公債ノ利廻リハ最近ハ四分七毛位デゴザイマス、一流銀行ノ定期預金ノ利率ハ三分七厘デス、二流銀行以下ハ最早公債ヲ引受ケル力ハナイモノト思ッテ居リマス、定期預金ノ利率ガ四分二厘デゴザイマスカラ……ソコデ今後公債ヲ引受ケマスノハ、保險會社デモナイ、信託會社デモナイ、一流銀行ト預金部ダト思ヒマス、預金部ハ今年ハ昨年ヨリハヨリ以上ニ引受能力ガアルト思ヒマス、例ヘバ一流銀行ノ三分七厘ノ定期預金ノ利率、ソレニ「コスト」二厘五毛位ヲ加ヘマス、三分九厘五毛トナル、ソコデ四分利債ノ利廻リカラ見ルト、其引受ハムヅカシイト見テ居リマシテ、昨午程ニ銀行ガ公債ヲ咀嚼スル力ハナクナル——ナクナッタトハ申シマセヌガ、漸

次減少シテ、少クトモ昨年ト同一ニ行カナ

イノデハナイカト思ヒマスガ、若シサウ云フ事態ガ出來マシタ折ニ、或ハ公債ノ期限ヲ短クスルトカ、高イ利息デ發行スルトカ、或ハ金利ヲ下ゲルトカ何トカ、サウ云フコトニ付テノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○高橋國務大臣 將來私ハ地方ノ銀行ナド

モ——今ノ所デハ大中小銀行ハ、銀行ニ依ッテ預金利子ガ一定シテ居ラス、是ハ一般ノ政府ノ低金利政策ニ依ッテ、モット彼等モ預金利子ヲ下ゲナケレバナラス、サウシテ皆一緒ニナッテ下ゲヤウト云フ所ニ一致シナケレバ、下ゲタイ人ガアッテモ下ゲルコトガ出來ナイ、自分ダケ下ゲレバ預金ハ皆他ノ利息ノ高イ所ニ逃ゲテ行クカラ、各銀行業者ノ間ノ協定ガ必要デアル、所ガ此協定ガ中々出來ナイ、併シ背ニ腹ハ替ヘラレス、彼等ガ高イ預金利息ヲ拂フコトガ出來ナクナレバ下ゲナケレバナラス、此間モソレデ下ゲタ、アレハ預金利息ヲ下ゲルコトノ必要デアルト云フコトハ、餘程前カラ大銀行ノ者ナドニハ話シテ居タ、所ガソレガ實現スルノハ數箇月後デナケレバ實現シナイ、實現ノ將來ト雖モ、私ハ常ニ預金ノ利息ガ高過ギル、預金ノ爭奪ニバカリ皆支店ヲ出シテ居ルヤウニ思フ、預金ノ爭奪ト云フコ

トガ段々止ンデ來ナイト、容易ニ預金利息

ハ下ゲラレナイ、併シ下ゲナケレバナラスヤウナ所ニ彼等ハ事實落著イテ來ルト思ヒマス、デスカラ將來公債證書ガ出シ惡クナリ、此利子デハ低金利政策ガ途中デ蹉跌シハシナイカト云フ考ハ持ッテ居リマセヌ、ヤハリ低金利デ押シテ行ケルモノト思ヒマス

○田中委員 金利ハサウナッテ欲シイト思ッ

テ居リマスガ、八年度發行殘リノ三月末迄ノ三億二千五百萬圓ノ問題ト、九年度分發行ノ問題ト二ツニ分ケテ見ルト、昨年七月利下ヲ致シタ時ニハ、昨年三月末ノ公債發行ニ依ッテ、短期ノ金利ガ段々下ッテ來タ時デアッタト思フノデアリマス、所ガ本年ハ先ヅ三月末迄ノ米穀證券ノ償還及ビ公債ノ利拂ナドヲ計算シテ見テ、新規資金ガドノ位供給サレルカト云フコトヤ、又日本銀行ノ一般預金ガドンナニ動イテ居ルカト云フコトヲ見デ參ルト、利下ハ中々ムヅカシイ状態デアリマス、又四月以後ニ於キマシテモ、七月頃ニナルト、多少去年ミタヤウナ傾向ガ出ルカモ知レマセヌガ、ソレトデモムヅカシイヤウニ思ヒマス、又郵便貯金カラ先ニ利下ヲシテモ、既ニ今日三分デゴザイマスシ、銀行ノ定期預金ノ三分七厘ト申シテモ、資本利子税、所得稅ヲ引キマス、手

取ハ三分四厘四毛位ニシカナリマセヌシ、一流銀行モ利下ハムヅカシイ、金利ガ自然低下スルコトニナッテ行クコトハ希望デモアリ、又自然サウ持ッテ行カナケレバナラヌト思ヒマスガ、サウ云フ見込ガ立チサウニ思ハレマスガ、影響ガ大キイカラ餘リ深ク伺ヒタクナイノデアリマスガ……

○高橋國務大臣 私ハ銀行家個人々々トシテハ、ドウカ預金利子ヲ下ゲタイト云フ希望ニ滿チテ居ルト思フ、ケレドモ誰モソレヲ言ヒ出ス者ガナイ、併シサウ云フ心持ヲ持ッテ居ル者ガ多數ニナッテ來レバ、ソコデ初メテ相談ガ始マルト思ヒマス、俄ニ望ミ難イカモ知レマセヌガ、趨勢ハドウシテモ預金ノ利息ハ下ゲル、昨日モ確カ申上ゲタト思ッテ居ルガ、銀行ノ貸出ノ金利ト預金ノ利子ト云フモノハ、雁行シテ行クベキモノデアル、サウ云フ風ニマデ金融界ノ取扱ガ進ンデ行カナケレバナラヌ、又サウ云フ方ニ私ハ指導シタイト思ッテ居リマス

○田中委員 御趣旨ノ程ハ能ク分リマシタ、是ハ影響ノ多イ問題デスカラ、是レ以上ハ承リタクナイト思ヒマス、偕テ金利ガ下ツタト假定致シマシテ、金利ガ下リマス、今日ノヤウニ四分利ノ公債ヲ持チマシテモ、銀行ノ財政状態、資産状態ニハ大キ

ナ惡イ影響ハナイト、斯ウ云フコトニナリマスレバ、相當ニ持チ得ルヤウニナリマスガ、銀行其モノ、性質トシマシテ、無論安全ナモノニ投資スルト云フコトニナレバ、公債ニ行クノデアリマスガ、公債ヲウント持チマスト云フコトニナリマス、銀行ト云フノハ企業ノ投資機關ト云フヤウナモノデナクシテ、金利生活者ト云フコトニナッテ、身動キモ出來ヌト云フコトニナリマス、コトガ、ソレハ健全ナ状態デハナイノデハナイカト、斯ウ云フコトヲ心配シマスノト、一朝何カ公債ガ信用デモ失フト云フヤウナコトガアリマス、惡イ影響ガ來ハシマイカ、斯ウ云フコトヲ地方ノ銀行デモ皆心配シテ居ルノデアリマス、又私共モ相當ニ心配シテ居リマス、是モ柔カイ言葉デ結構デアリマスカラ……

○高橋國務大臣 是ハ從來ハ政府ノ公債ヲ、御承知ノ通りイキナリ公募ヲシテ、サウシテ「シンデゲート」銀行ガ先ヅヤッテ、日本銀行ガ政府ト相談シテ引受ケル、此引受ケル時カラ土臺銀行ニ付テハ無理ガアツタ、力ノ違フ銀行ガ皆集ッテ「シンデゲート」ヲスル、其「シンデゲート」銀行ノ中ニハ自分ノ力ヲ計ッテ、例ヘバ百萬圓ガ頂上ダトシテ百萬圓ヲ引受ケル銀行モアル、外デハ三百

萬圓引受ケテモ宜イト云フ銀行モアル、「シンデゲート」ノ中デ以テ、公債引受ノ高ニ於テ三百萬圓ガアリ、二百萬圓ガアリ、百萬圓ガアルト云フコトニナル、スルト是ガ世間ニスツカリ分ル、世間デハ此引受高ニ依ッテ其銀行ノ信用如何ト云フコトヲ判斷スル、ソレデ勢ヒ引受銀行ト云フモノハ、同一ノ金高ヲ皆引受ケルト云フコトニナルカラシテ、例ヘバ平均シテ見ルト云フト、三百萬圓取ラレルト云フト中ニ困ル銀行ガアルカラ、其間ヲ取ッテ、百五十萬圓「シンデゲート」ガ引受ケルト云フヤウナコトニ何時デモナッテ居リマス、百五十萬圓ニ決ッテモ、百五十萬圓引受ケル力ガ實際ナイモノガ、矢張百五十萬圓引受ケル、サウシテ其時分ニハ何時デモサウ云フ風デアルノデスカラ脊負込ニナル、ト云フノハ世間ニモツソレヨリモ利廻リノ好イ株券ヤ何カマアルノデスカラ、公債ニハ持ッテ來ナイ、其處デ銀行ハ其既納利益ノ中カラ公債ノ價格ヲ引下ゲテ埋メテ置カナケレバナラヌ、ソコデ損失ガ一方ニ出ル、是ガ公債ノ發行ト云フコトガ銀行ニ取ッテハ厭ガラレル問題デアル、ソレヲ今度ハ改メタノデアリマスガ、爾來取得價格ヲ考課狀ニ載セルコトガ出來ルヤウニナツタ、元ハ取得價格ニ非ズ、市價ニ依ッテ

公債ノ値ヲ考課狀ニ載セナケレバナラヌ、ソレガ爲ニ引受ケルト直グ、一分ヤ二分ノ値下リヲ見テ、利益ノ中カラ埋メテ行カナケレバナラヌ、ソレガ苦痛デアル、其苦痛ヲ排除イタノデアリマス、取得價格デ其考課狀ニ載セルコトガ出來ルコトニナツタ、ソレカラモウ一ツハ、今ノ押付ケラレルコトハナイノデスカラ、銀行ハ望ミ手ガアッデ、理由ガナケレバ日本銀行ヂヤ賣渡サヌ、一應日本銀行ヲシテ引受ケシムルト云フノガ、銀行トシテ是マデ甚ダ困ッテ居ル禍ノ因ニナル、ソレカラモウ一ツハ、銀行ハ今日賣ル方デアリマス、望ミ手ガアレバ賣ルノデアリマス、併ナガラ經濟界ノ動キニ依ッテ、今度ハ買フ方ニ出ナケレバナラヌ、サウシテ見レバ日本銀行ハ成ベク公債ノ値ヲ下ラナイヤウニ努メナケレバナラヌ、サウスルト元賣ツタ値デ或ハ買ハナケレバナラヌ、或ハ市價ガ其時分ニ大シテ動イテ居ナケレバ、市價ニ依ッテ買フ、公債ノ價ヲ動かサナイ、御承知ノ通りソレハ一朝戰爭ガアルトカ何トカ、格別ノ事柄ガアツタ場合ハ別デアルケレドモ、今日ニ於テハ、平素ノ状態ニ於テハ値段ノ動キト云フモノハ、地方ノ銀行デモ何デモソレニ懲リテ居リマス、今度ノ公債ノ發行ノ仕方ガ前トハ變ッテ居

ルト云フコトガ、或ハマダ十分ニ了解サレテ居ナイカモ知レヌ、併シ實際ハサウ云フ風ニ政府ハ考ヘテ居リマスカラシテ、事實ニ於テ銀行家ハ困ルト云フコトハナカラウト、斯ウ考ヘテ居リマス

○田中委員 只今ノ御答辯デ大藏大臣ノ御趣旨ノ程ハ分リマシタガ、仰シヤイマスコトガ二ツニ別レマシテ、一ツハ、公債ヲ買入ノ價格デ帳簿ニ載セルカラ資産狀態ニ影響ガナイ、又日本銀行ハ成ベク公債ノ價格ヲ安定シテ置イテ、賣ツタ價格デ買入レルヤウニシヤウト云フ意味ガ一ツアリマス、ソレカラモウ一ツハ、銀行ノ方ヘ押付ケルノデハナイ、欲シイモノニ賣ツテ居ルノデアアル、ソレモ審查シテ賣ツテ居ルト云フノデアリマスカラ、問題ガ二ツニナッテ、今ノ銀行ノ方ノ資産カラ申シマス、イザト云フ場合ニ最モ安全ナ方法ハ、公債ヲ擔保トシテ貸付ケル際ニ、額面ヲ以テ貸スト云フコトニナレバ問題ハナイト思ヒマスガ、中々サウハ行キマスマイ、ケレドモ賣ツタダケノ價格デ買フト云フコトニナレバ、大ナル値下リガナイト云フコトニナル、又多少値下リガアッテモ、日本銀行ガ賣ツタ時ノ價額デ買ッテ呉レルト云フコトニナレバ安全デアル、ソレガ出來ルカドウカ心配デアリマスガ、

是ハ念ヲ押シマセヌデ、御趣旨ノ程ダケ承ツテ置キマス、ソレカラ無理ニ押付ケナイト云フコトデアリマスガ、其通りデアリマスナラバ、結局日本銀行ガ存負込ム額ハ大キクナラウト思ヒマス、昭和元年カラ六年末マデ見テ行キマス、御承知ノ通り夏ノ上半期ノ終リ頃ニハ手持ノ公債ガ毎年減ッテ、下半期ノ終リニハ殖エテ居リマス、昭和元年カラ六迄ハ、年末ノ手持ガ何時デモ日本銀行ハ二億圓臺デアリマシテ、夏頃ニハ一億内外ニナリマシタノガ、昭和七年ニ參リマス、政府ノ財政政策ニ伴ヒマシテ、昭和七年末ノ日本銀行ノ手持ガ五億六千五百萬圓、八年末ノ手持ガ六億六千七百萬圓、今日モ尙ホ六億見當デ、二十七日デ六億二百萬圓、其後多少賣ツタノデゴザイマセウ、今日ノ官報ヲ見マシタガ、其點ハ日本銀行ガ發表致シテ居リマセヌ、今日六億ト假定致シマス、此調子デ參リマス、預金部ノ方デ今年假ニ三億圓位引受ケル、政府ノ色々仕拂ニ依リマシテ、相當ニ資金ガダブ付クダラウト思ヒマスカラ、ソナコトデ引受ケル能力ガ出ルトシテモ、來年三月末ニハ相當ノ金額ヲ日本銀行ガ持タナケレバナリマセヌシ、更ニ本年八月頃ニ又昨年同様公債ヲ發行スルト云フコトニナル

ト、年末ニハ八、九億、罷リ違ヘバ來年ノ三月末頃ニハ十億一杯ト云フ風ナコトニモナリハシマイカト云フコトヲ實ハ心配致シテ居リマス、其點ニ付テ、先ノコトヲ伺ッテ済マヌケレドモ、過去ノ數字ヤ歴史ヲ詳細ニ調べルト、サウ云フコトニナリ兼ネスト云フ結論ガ出ルノデアリマス、其點ニ付テハドウ云フ御見込デゴザイマスカ

○高橋國務大臣 將來ノ見方ニ依ッテハ、今ノアナタノ御述ベニナッタヤウナ結果ニナルカモ知レマセヌ

○田中委員 其様ニナリマシタ時ニハ、日本銀行ハ身動キガ出來ナクナリマス、其際ニ若シ地方ノ銀行ガ持ッテ居リマス公債ヲ賣ツタ時ノ價格デ買フト云フ、斯ウ云フコトニナリマス、大變ダト云フコトヲ心配致シテ居リマス、固ヨリ昭和二年ノヤウナ非常ナ場合ハ別ト致シマシテ、其場合ニハソレ／＼御處置ヲナサルト云フコトハ、大藏大臣ヲ信賴シテ少シモ心配致シマセヌガ、サウデナイ場合ニハドウダラウト云フ不安ヲ有ツノデアリマスガ、ハッキリ此處デ斯ウナッテ斯ウナルト云フコトハ、成ベク避ケラレタイトシテモ……大藏大臣モ事情ハ御承知ノコト、思ヒマスガ、兎モ角モ大丈夫デセウカ

〔小笠原委員長代理退席、委員長著席〕

○高橋國務大臣 私ハサウ日本銀行ノ手許ガ逼迫シテ來ルトハ思ッテ居リマセヌ

○田中委員 相當ニ公債ヲ消化シテ行クト云フコトヲ豫想ナサツテ、是非サウ云ウヤウニヤッテ戴キタイト云フコトニ止メマス、今度ハ金利ガ下ッタ致シマス、何事モ旨ク行クノデゴザイマスガ、其際ニ資金ヲ虐待スルコトニナッテ、資金ガ逃ゲテ行キハセヌカ、爲替管理法ノ資本逃避防止ノ條項デ抑ヘテ居リマスカラ、旨ク防イデ行ケマスガ、最近ノ流行物ハ滿洲投資デゴザイマス、此間拓務大臣ノ御説明デハ、滿洲國成立以來一億三、四千萬圓行ッテ居ル、又今日計畫中ノモノガ一億圓アル、斯ウ云フコトデゴザイマシタガ、大藏大臣モ御承知ノヤウニ、新シイ事業ハ、例ヘバ工場ヲ拵ヘマシテモ大抵失敗デ、其次ニ來マシタ者ガ、其資本ヲ切下ゲテヤッテ行クト云フノガ、今マデノ日本人ノヤリ方デス、迂濶ニ投資スル爲ニ斯ウナッテ行クノデアリマシテ、此點ヲ大藏大臣ニ取締ッテ戴キタイト思ッテモ、大藏大臣ノ所管ノ事務デハアリマセヌカラ、ソレハ無理ナ事デゴザイマスガ、成ベク銀行業者ヲ上手ニ善導シテ戴イテ、滿洲ニ對スル事業ノ開發ト云フモノニ付テハ、五年

ナリ十年ナリノ長イ計畫デ、堅實ナル間違
ノナイ方法デアルト宜イト思ヒマスガ、ソ
レハ今日皆ク公債ヲ消化サセテ行クノニモ
必要ナル大キナ事デ、相當注意ヲ拂ハネバ
ナラヌ問題デアルト考ヘマスガ、直接大藏
大臣ノ所管ノ事デハアリマセヌケレドモ、
公債ニ關スル一ツノ問題デアルト思ッテ居
ルノデゴザイマスガ、ドウ云フヤウナ御考
デセウカ

○高橋國務大臣 洵ニ御尤ナ次第デス、ド
ウモ大藏大臣トシテハ、滿洲ノ投資ノコト
ニ付テハ、餘リ多ク關係スルコトハ出來ナ
イガ、是ハ餘程注意セネバナラヌ問題ナン
デス、然ルニヤハリ滿洲ノ方ハ非常ニ望ミ
ノアルヤウナ事ヲ言ッテ、大キナ事ヲ言ッテ
居リマスガ、私ハドウナルカ安心ガ出來ナ
イ、併シ安心ガ出來ナイカラト云ッテ、私ノ
方カラ喙ヲ容レルヤウナ譯ニハ今ノ所行カ
スト云フ狀態デス

○田中委員 マダ承リタイ事ハ多々ゴザイ
マスガ、約束ノ三時デゴザイマスカラ、他
日大藏大臣御出席ノ折ニヤラセテ貰ヒタイ
ト云フコトヲ留保致シマシテ、是デ止メテ
置キマス

○竹内委員長 大藏大臣ハ四時頃マデハ宜
イト云フコトデアリマセヌデシタカ

○高橋國務大臣 四時迄ニ歸ルノデスガ、
マダ十分ヤ二十分ハ宜イデス

○田中委員 ソレデハモウ一ツ伺ヒマス
ガ、私共ガ心配シテ居リマスノハ、公債ノ
値下リナノデゴザイマスガ、此點ハ値下リ
ノナイヤウニ、大藏大臣ガ精々骨ヲ折ッテ
下サル、一方日本銀行當局ガ精々骨ヲ折ッテ
クレルモノト假定致シマシテモ、萬一サウ
云フ事ガアツタ場合ニ、ドウ云フ方法デ行ク
カ、又ソレガ避ケラレルナラバ、ドウ云フ
方法デ避ケルノカト云フ事ニ付キマシテ、
郵便貯金ノ利子ガ三分デアルカラ、若シ是
デ國民ガ公債ヲ持ッテ呉レルト云フ方法デ
モアレバ、又四分利デ十分出テ行ク、更ニ其
以下ニナッテモ出テ行クカモ知レヌ、其際ニ
考ヘラレマスノハ、小額公債トシテ額面ノ
小サイ、五十圓、三十圓或ハ十圓ト云フ公
債ハ、是ハ理論トシテハ宜イガ、實際ニ於
テ今迄餘リ感服シナイ事デアリマス、其點
ハ能ク存ジテ居ルコトデアリマスガ、愈々
イカヌ時ハ、前以テサウ云フ方法モ、危機
ヲ脱スルノニハ、多少弊害ハアッテモ役ニ立
チハシナイカ、ソレニ付テ思出シマシタノ
ハ、亞米利加デ戰爭時代ニ自由公債ヲ賣リ
マス時ニ、大藏省ト文部省トガ一緒ニナッ
テ、小學校デ銀行ノ事ヲ教ヘ、中等學校デ

モ教ヘタノデ、其公債ガ巧ミニ捌ケタト云
フコトデアリマスガ、日本デハ其方面ノ教
育ガトントゴザイマセヌシ、殊ニ經濟教育
ハ全然ヤッテ居ラヌノデアリマス、ソレヲヤ
リマスナラバ相當ニ捌ケルト思フ、併シソ
レハイザト云フ、モット大キナ非常時ノ爲ニ
取ッテ置クト云フコトナラバ、ソレモ亦一案
デアリマスガ、此點ハ考慮スベキ問題ノ一
ツデハナイカ、斯ウ云フ風ニ思ヒマスガ、
大藏大臣ハ如何御考ニナリマスカ

○高橋國務大臣 ソレモ一ツノ方法デアリ
マス、ソレヨリ前ニ今私ガ言フノハ少シ早
イカモ知レマセヌガ、貯蓄銀行ノ如キ、或
ハ信託會社ノ如キハ、人ノ財産ヲ預ッテ、最
モ大切ニシナケレバナラヌ所デアリマスカ
ラ、是等ハ法律ニ依ッテ、ドノ位マデハ國債
ニ投資シテ置カナケレバナラヌト云フコト
ヲ決メタラドウカ、今貯蓄銀行ハ三分ノ一
マデ國債ヲ有ッテ居ラネバナラヌコトニナッ
テ居ルガ、之ヲ二分ノ一ニスルトカ、或ハ
三分ノ二マデ進メル、サウ云フコトモ時ニ
採ルベキ手段デハナカラウカト自分ハ考ヘ
テ居ル次第デアリマス

○田中委員 私ノ質問ハ此邊デ打切りマス
○竹内委員長 今日ハ大藏大臣ハ大變御勤
メ下サツタノデアリマスカラ、此程度デ大藏

大臣ニ對スル質問ハ止メテ置キタイト考ヘ
マス、他日又御都合ノ付ク時ニ御出席ヲ願
フコト、致シマシテ、本日ハ此程度デ散會
致シタイト考ヘマスガ、其前ニ御相談致シ
テ置クコトハ、他ノ大臣ニ御質問ノ御希望
ハアリマセヌデスカ

○平野委員 私ハ問題ガ問題デスカラ、總
理大臣ニ御出席ヲ願ヒタイト思ヒマス——
ソレカラ私ハ材料ヲ要求致シマシタガ、マ
ダ戴カナイノデアリマス

○竹内委員長 ソレハ、何レ高橋大藏大臣
ニ今一度位出テ戴カナケレバ濟マヌト思ヒ
マスガ、ソレガ濟ンデカラデ宜シウゴザイ
マスカ

○平野委員 ソレデ宜シウゴザイマス
○竹内委員長 他ノ大臣ハ御希望アリマセ
ヌカ——ソレデハ本日ハ此程度デ散會致シ
マス

午後三時六分散會

昭和九年二月七日印刷

昭和九年二月八日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社